

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 12 日

要請番号(JL 124 - 09 - B - 14)

調査者名: 山本 昭夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 漁業協同組合 (コード 1502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Fishermen's Co-operatives 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 1240000000009 プロジェクト名
 地方貧困削減プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水産公社 (受入機関名)(英語) National Fisheries Authority
	2) 配属先名 (日本語) 東ニューブリテン州政府水産局 (英語) East New Britine Provincial Administration
	3) 任地 ココボ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 600 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口25万人の州は、昔から産業振興の目的で水産開発を進めている。州予算は、約30億円で全ての業務を行っている。コブラ、カカオ等のプランテーションでの生産に加えて、貧しい漁民の生活向上を目的とした漁業振興に力を入れるため、ボランティアに期待を寄せている。日本の海外漁業協力財団(OFCF)からの冷凍施設供与により、2007年よりココボで製氷機等が稼働している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1970年代から日本の支援等により水産施設拡充、改善を行ってきた。しかしながら火山の活動で州都の移転(ラバウルからココボ)が必要となり、首都機能の他生活・経済基盤の移転も強いられている。プランテーション等での雇用があれば生活も安定するが、定期的な収入のない漁民の生活は貧しい。上記製氷機が稼働した事もあり、最近、漁民たちが協同組合を構成し、安定した漁獲量の確保により、より需要の高い市場への輸送等を計画している。漁民が協力して施設を最大活用し、施設の管理、漁法技術指導、水産物加工、市場開拓等を総合的に実施して、地域漁民の生活向上、貧困削減につながるアイデア、活動をボランティアに期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 期待される活動は、 1. 漁業協同組合組織強化 2. 組合付属製氷施設運営及び維持管理方法紹介 3. 製氷施設活用による漁獲物鮮度維持技術導入 4. 生活向上を目的とする組合活動の普及及び研修
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 20リットルX24本の製氷機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 州政府漁業オフィサー、年齢30—40歳、男女	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジネス)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 安全対策上
	・学歴 学歴理由:
	・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 実践的技術を必要とするから(水産分野) 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林気候) 気温(25-35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 02)		調査者名: 田中 智穂		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期
フィリピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(長期のみ)	◎ 2 年	1 JOCV/SV / 1 日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○ 新規 ◎ 交替 3 代目	○ 1 年 ○ 7 月	2 22 / 2 3 /
年 月 日から				
プログラム番号・名 0120000000039		プロジェクト名		
生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2) 配属先名 (日本語) バンタヤン町農業事務所-バンタヤン多目的協同組合 (英語) Bantayan Municipal agriculture office-BRICMPC			
	3) 任地 セブ州バンタヤン島バンタヤン町 首都(マニラ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(セブ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5.0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業事務所はセブ島北部のバンタヤン島バンタヤン町にある14村(ランガイ)で、各種組合や農・漁民に対する農業・漁業技術支援を行っている。多目的協同組合は農業事務所管轄の女性組合であり、地域の女性が主体となって生計向上をめざし、ロンガニーサ(豚肉ソーセージ)の生産・販売を行っている。当組合にはJICA技術協力プロジェクト(2004年協力終了)によって、ソーセージ製造機器一式が供与されている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任隊員はロンガニーサ生産振興、及び組合員の収入向上をめざし、組合への会計指導、帳簿管理指導、村巡回によるクレジット(つけ払い金)の回収への支援、定期的な製造スケジュールの確立、新規販売先の確保に貢献してきた。これらの成果を定着させつつ、生産量増加、品質改良、売り上げ増加を図るために継続した隊員からの協力が求められている。 ・隊員及び組合員は農業事務所からの技術指導及びアドバイスを受けながら活動する。 ・隊員はソーセージ製造経験が無くても十分活動が可能である。			
	2) 期待される具体的業務内容 組合員と協力し、ロンガニーサ生産について以下の活動を行う。 1. 決められた製造スケジュールに基づき、定期的な定量生産が行えるように支援する。 2. フィリピンの文化による「つけ払い」ではなく、販売の際に確実に現金売り上げが得られるようなシステムを確立する。 3. 品質改良、新しい風味の開発に協力する。 4. さらに新しい販売場所を開拓し、売り上げ増加に貢献する。 5. 村を巡回し、生産者・販売者・製品消費者に対し、生産性向上・製品紹介等のワークショップを行う。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業事務所: コンピュータ(英語版Windows OS)、ファックス、インターネット 組合事務所: ソーセージ製造機器一式(挽肉機、肉詰機、ミキサー、冷凍庫、調理室)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合: 組合長 女性 50代、会計担当 女性 50代 秘書 女性 40代、調整員 女性 40代 農業事務所: 組合担当農業指導員 男性 40代		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 女性組合で活動するため ・学歴 大卒 学歴理由: 組合員が大学卒のため 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 複数の村を巡回指導する必要があるため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輜 ○単車 ○自転車				×
複数の村を巡回指導する必要があるため				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

調査者名: 田中 智穂

要請番号(JL 012 - 09 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ 7 月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) アライカプワ女性多目的協同組合 (英語) Alay Kapwa Rural Women Multi Purpose Cooperative
	3) 任地 ケソン州サリアヤ町 首都(マニラ)から 南東 方向 90 Km 主要都市(マカティ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) Alay Kapwaとはフィリピン語で相互扶助という意味で、当組合は農民の生計向上事業や福祉事業を行っているキリスト教系女性組合である。主な事業はココナツジャムや、乾燥ハーブティー(マロンガイティー)といった食品加工品の生産・販売、保育所運営、組合員子弟のための奨学金制度運営など。組合員は5村、200名ほど(当組合は名称は女性組合であるが、男性の組合員も活動している)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当組合では、現地で収穫できるココナツを使ったココナツジャム(ココジャム)やマロンガイティー(ティーパック)の生産・販売を通して小額の収益を上げているが、主な組合運営費は他のキリスト教系団体や個人篤志家からの資金援助で賄われている。現在活動している隊員は、組合の会計状況を調査し、適切な会計管理及び組合運営ができるよう協力している。さらなる組合運営の強化を図るとともに、他からの資金援助に頼らず製品販売による収益によって組合運営が行えるようになり、また組合員の収入を向上させるため、継続した隊員の協力が必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は組合員と協力し、以下の活動を行う。 1. 周辺地域の市場調査を行うことで、ココジャムやマロンガイティーなどの製品の適切な値段設定を提案する。 2. 定期的に一定の収益が確保できるように生産計画を策定する。 3. 収益を組合員の収入に還元できるような適正な予算管理を組合員に指導する。 4. 生産量増加・収益向上のために、新規マーケット開拓に協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ココナツ加工機器(繊維、食品用)、製パン機器(オープン、生地練り機)、コンピュータ(英語版Windows OS)、スキャナー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 女性 60代 その他 会計、事務等担当組合員 女性 20代から50代 6名程	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ・ル:) □ (ハ・ル:)
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 組合員が大学卒のため
	・小型自動二輪以上	経験理由:
		理由: 複数の村を巡回指導する必要があるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車 複数の村を巡回指導する必要があるため			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 012 - 09- B - 04)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) タナワン町役場農業事務所 (英語) Municipal Office of Tanauan, Municipal agriculture office
	3) 任地 レイテ州タナワン町 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タナワン町は人口約4万5千人、54村(バランガイ)からなる町である。町の主要産業は小規模沿岸漁業と農業(ココナツ栽培・稲作)である。主要都市タクロバンから近距離のため町の人口増加が進んでいるが、労働力は都市部に流れ、町の産業である農漁業の発展は進まず農漁民の収入低下が問題となっている。農業事務所では農漁民の収入向上を図るための各種調査を行い、生計向上プログラムを立案・実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在活動している隊員は、町内の特に住民の所得が低い沿岸部の3つの漁村において、漁民へのインタビューやアンケート調査をおとした漁民の生活実態調査を実施中である。今後、調査実施沿岸漁村を3村加え6村とし、この調査結果を基に漁民の要望に沿った漁民が参加しやすい収入向上プログラムを立案し運営していくために、継続した隊員からの支援が必要とされている。	
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は農業事務所職員と協力し以下の活動を行う。 1. 残り3村の漁民を巡回訪問し、インタビューやアンケートをとおして生活実態調査を行う。 2. 調査結果から漁民の要望・漁民の技術レベル、生活状況等を考慮し、漁民の要望に沿った漁民が参加しやすい収入向上プログラムを立案する。 3. プログラムの目標と計画に合ったトレーニングやワークショップを実施し、漁民の参加意欲向上及び技術レベル向上に協力する。 4. プログラム参加漁民の組織化(組合化)に協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(英語版Windows OS)、ファックス、コピー機、インターネット環境	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業事務所所長 男性 40代 漁業担当職員 女性 60代 沿岸資源管理担当職員 男性 50代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ワライワライ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 町役場職員が大学卒のため
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由: 複数の村を巡回指導する必要があるため
		理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ○自転車					X
複数の村を巡回指導する必要があるため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯性)	気温(25-35 ℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)		
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 06)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	/

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) シラゴ町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of Silago, Municipal planning and development office
	3) 任地 南レイテ州シラゴ町 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シラゴ町は人口1万2千人、15村(バラングイ)からなる町であり10村が海岸部、5村が丘陵・山岳部である。町の主要産業は農業・漁業及び海外への出稼ぎであり企業や工場は無く失業者が多い。農業従事者の平均給与は7千円/月。主な農作物は米、ココナツである。計画開発事務所では農民・漁民の生活向上を図るための各種調査を行い、生計向上プログラムを立案・実施している。同町役場年間予算約7千万円/年間(人件費込)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当計画開発事務所では、農民・漁民の生活向上、収入向上をめざして各種プログラムを実施しているが、農民・漁民の参加意欲は低く、うまく効果があがっていない。そこで隊員には、まずは住民を戸別訪問し生活実態調査を行い、住民の意識・要望を明確にすることが求められている。また調査結果に基づき、この町に合った、農民・漁民が参加しやすい生計向上プログラムを立案、実施し、「町おこし」を支援することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、以下の活動を行う。 1.住民(農民・漁民)の生活状況、及び要望を調査するための質問票を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果をまとめ、分析し、この町に合った住民が参加しやすい生活向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 レイテ州、及び南レイテ州に派遣される同業務内容の村落開発普及員隊員と情報交換等を行い協力して活動する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机、椅子)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画開発調整員 男性 40代

5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴 大卒 学歴理由: 町役場職員が大学卒のため
	経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 07)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) マリトボグ町役場農業事務所 (英語) Municipal Office of Malitbog, Municipal agriculture office
	3) 任地 南レイテ州マリトボグ町 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タクロン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マリトボグ町は人口2万人、37村(バランガイ)からなる町で、21村が海岸部、16村が丘陵・山岳部。町の主要産業は農業で 主な農作物は米、ココナツ栽培、野菜栽培である。農業事務所では各農民を巡回して農業技術指導を実施、また2006年か らは有機農法の促進を行っている。農業事務所の年間予算約35万円(人件費は含まない)。農業事務所予算約40万円/ 年。同町の計画開発事務所には米国ピースコーが活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当農業事務所では、農民の生活向上、収入向上をめざして各種プログラムを実施しているが、農民の参加意欲が乏しくプ ログラムは効果をあげていない。そこで隊員は、まずは住民を戸別訪問し生活調査を実施、住民の生活を把握、意見要望 を明確にする。さらにその結果を分析することで、この町に合った、農民が参加しやすい生計向上プログラムを立案・実施 する「町おこし」に寄与することが求められている。また、現在農業事務所が推進している有機農法の農民への普及につい ても協力が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 農業事務所職員と協力し、以下の活動を行う。 1.住民(農民)の生活状況、及び要望を調査するための質問票を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果をまとめ、分析し、この町に合った住民が参加しやすい生活向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを立案、もしくは既存のプログラムの改善を提案する。 5.農業事務所が推進している有機農法の農民への普及についても可能であれば協力する。 レイテ州、及び南レイテ州に派遣される同業務内容の村落開発普及員隊員と情報交換等を行い協力して活動する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机、椅子)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農業普及員長 男性 50代 農業技術師 男性 2名 30代、40代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由: 町役場職員が大学卒のため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 012 - 09- B - 08)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名

生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) アナハワン町役場農業事務所 (英語) Municipal Office of Anahawan, Municipal agriculture office
	3) 任地 南レイテ州アナハワン町 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アナハワン町は人口約8千人、14村(バラングイ)からなる町である。町の主要産業は農業であり主な農作物はココナツ。企業や工場は無く失業者が多い。主要都市のタクロバンから距離があるため開発が後れ貧困層も多い地域である。農業事務所では農民の生活向上を図るための各種調査を行い、生計向上プログラムを立案・実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当農業事務所では、農民の生活向上、収入向上をめざして付加価値の高い農産物(バナナ、コーヒー、ランブータン、マンゴー)生産推進プログラムや家畜飼育・配布プログラムなどを実施しているが、農民の参加意欲が乏しくプログラムは効果をあげていない。そこで隊員には、まずは住民を戸別訪問し生活調査を実施、住民の生活を把握、意見要望を明確にする、さらにその結果を分析することで、この町に合った、農民が参加しやすい生計向上プログラムを立案・実施する「町おこし」に寄与することが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 農業事務所職員と協力し、以下の活動を行う。 1.住民(農民)の生活状況、及び要望を調査するための質問票を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果をまとめ、分析し、この町に合った住民が参加しやすい生活向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを立案、もしくは既存のプログラムの改善を提案する。 レイテ州、及び南レイテ州に派遣される同業務内容の村落開発普及員隊員と情報交換等を行い協力して活動する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机、椅子)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員 男性 50代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 町役場職員が大学卒のため
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 09)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	/				
プログラム番号・名 0120000000039		プロジェクト名				
生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA					
	2) 配属先名 (日本語) ヒロンゴス町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of Hilongos , Municipal planning and development office					
	3) 任地 レイテ州ヒロンゴス町 首都(マニラ)から 南東 方向 650 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ヒロンゴス町は人口約6万人、51村(バラングイ)からなる町である。町の主要産業は農業であり主な農作物は米。セブ島からの物資や人材の流入もあり、ライスミル工場(精米工場)などの私企業もある。計画開発事務所では農民の生活向上を図るための各種調査を行い、生計向上プログラムを立案・実施している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当計画開発事務所では、稲作農家の生活向上、収入向上をめざして各種プログラムを実施しているが、農民の参加意欲が乏しくプログラム運営に支障を来している。その原因としては、プログラム実施前に農民からの要望が十分に取込まれずにプログラムが策定されていることにある。そこで隊員には、住民生活実態調査に基づいた、農民のニーズに合い、しかも農民が参加しやすい生計向上プログラムを立案・実施する「町おこし」に協力することが求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、以下の活動を行う。 1.住民(農民)の生活状況、及び要望を調査するための質問票を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果をまとめ、分析し、この町に合った住民が参加しやすい生活向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 レイテ州、及び南レイテ州に派遣される同業務内容の村落開発普及員隊員と情報交換等を行い協力して活動する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机、椅子)、コンピュータ(英語版Windows OS)、ファックス、コピー機					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画開発調整員 男性 50代 社会福祉開発調整員 女性 40代		5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (セブアノ語)		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V^N:) □ (V^N:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 大卒		性別理由: 学歴理由: 町役場職員が大学卒のため			
			経験理由: 理由:			
			理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 10)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development			3	/	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 0120000000039 プロジェクト名
 生計向上プログラム(生計手段の強化・多様化)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) マタグ・オブ町役場計画開発事務所 (英語) Municipal Office of Matag-ob, Municipal planning and development office
	3) 任地 レイテ州マタグ・オブ町 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マタグ・オブ町は人口約1万7千人、21村(バラングイ)からなる町である。町の主要産業は農業であり主な農作物は米。町は環境保全及び町の環境整備に力を入れており、町役場には小型動物園、町広場には公園が整備されている。計画開発事務所では農民の生活向上を図るための各種調査を行い、生計向上プログラムを立案・実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当計画開発事務所では、稲作農家の生活向上、収入向上をめざして各種プログラムを実施しているが、農民の参加意欲が乏しくプログラム運営に支障をきたしている。そこで隊員には、まずは住民を戸別訪問し生活調査を実施、住民の生活を把握、意見要望を明確にする、さらにその結果を分析することで、この町に合った、農民が参加しやすい生計向上プログラムを立案・実施する「町おこし」に協力することが求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 計画開発事務所職員と協力し、以下の活動を行う。 1.住民(農民)の生活状況、及び要望を調査するための質問票を作成する。 2.住民を戸別訪問し生活調査を実施する。 3.生活調査結果をまとめ、分析し、この町に合った住民が参加しやすい生活向上プログラムを立案する。 4.住民を巻き込んだ生計向上プログラムを実施、ワークショップ開催などを通して運営を支援する。 レイテ州、及び南レイテ州に派遣される同業務内容の村落開発普及員隊員と情報交換等行い協力して活動する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机、椅子)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 計画開発調整員 男性 50代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ワライワライ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: ・学歴 大卒
	学歴理由: 町役場職員が大学卒のため
	経歴理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 012 - 09 - B - 21)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0120000000037 プロジェクト名 環境プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁-ボランティア調整局
 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA

2) 配属先名 (日本語) パドレ・ブルゴス町役場計画開発事務所
 (英語) Municipal Office of Padre Burgos, Municipal planning and development office

3) 任地 南レイテ州パドレ・ブルゴス町
 首都(マニラ)から 南東 方向 700 Km
 主要都市(タクロバン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 パドレ・ブルゴス町は人口約1万人、11村(バランガイ)からなる町であり10村が海岸部、1村が丘陵部である。町の主要産業は漁業・農業である。計画開発事務所では町の10か年廃棄物処理計画を策定、ゴミ処理場の改良及び町民に対するゴミ分別とリサイクル指導を実施している。廃棄物処理に係る予算は約60万円/年間。当町の農業事務所には米国ピースコー(沿岸資源漁業管理)が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当町ではこれまでゴミは各家庭から分別されずに回収されゴミ処理場に埋め立てていたが、フィリピン政府の指示によりゴミ処理場は閉鎖、新しい管理された衛生的なゴミ処理場の建設を計画している。新規ゴミ処理場が建設されるまでの間、ゴミは回収されず庭や空き地に不法投棄されている。町ではこれから新規ゴミ処理場を建設、適切に運営していくために、「ゴミを分別する」という経験の無い住民に対しゴミ分別及びリサイクル、リサイクルによるゴミ量の少量化について指導することを急務とし、住民指導を開始したところである。隊員にはこの住民レベルでのゴミ分別及びリサイクル指導への協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 当事務所廃棄物処理担当職員と協力して以下の活動を行う。
 1.各村を巡回訪問し、住民に対するゴミ分別指導を行う。
 2.町内の小学校・高校において、児童及び生徒に対するゴミ分別・環境教育指導を行う。
 3.ゴミ分別及び適切なゴミ回収を推進するためのワークショップを開催する。
 4.ゴミ分別指導のための視覚教材(ポスターやチラシ)の作成支援を行う。
 5.ゴミリサイクルへの一つの提案として農民に対するコンポスト(有機肥料)作成技術の提案・実験・指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務用品(机、椅子)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 開発計画事務所廃棄物処理担当職員 男性 40代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (セブアノ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴 大卒 学歴理由: 町役場職員が大学卒のため
 経験理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□)インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 01)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 0270000000028 プロジェクト名
 北西部山岳地域開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) タイビン省人民委員会 (受入機関名)(英語) People's Committee, Thai Binh Province
	2) 配属先名 (日本語) アンニン村人民委員会 (英語) People's Committee, An Ninh Commune
	3) 任地 タイビン省 首都(ハノイ)から 南東 方向 170 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 隊員の配属先機関であるコミュニン人民委員会は農村行政運営業務全般を統括・管理する機関で、日本でいう村役場の行政組織である。隊員の活動先は、2006より開始されたJICA技術プロジェクト「農民組織機能強化計画」のパイロットサイトの一つとなっている農協事務所であり、約2,500人の農民メンバーで組織され、村の農林業の普及・灌漑事業・農業資材販売などを日常業務としている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地はタイビン市内から車で約30分ほどにある農村地域であり、作物栽培や家畜飼育などの農業に従事する農民が多い。活動の土台となる農協では、上述のJICA技術プロジェクトが協力を開始、2008年11月より初代協力隊員が活動中。プロジェクトは2010年3月で終了する予定であるものの、延長、あるいは後継プロジェクトの実施が見込まれている。協力隊員はプロジェクトでは実施が難しい草の根レベルの技術協力が求められている。前任者の活動を引きつぎつつ、関連するプロジェクトの専門家や別のパイロットサイトで活動する隊員と密に連携しながら様々な面からの農村発展に寄与する事を目的とする。		
	2) 期待される具体的業務内容 初代隊員の業務を引き継ぎつつ、プロジェクトの専門家や他のパイロットサイトで活動する隊員と協力しながら、プロジェクトが支援してきた農協機能強化具体策(信用、購買、販売事業等)実施に関連する活動を行う。 1. 米、じゃがいも、スイカなどの作物栽培や養殖等を中心とした営農活動の支援 2. 生産者グループの組織化支援や農産物の市場の情報収集・提供の支援 3. 生計向上につながる活動の提案、ワークショップの開催など 自らの経験や知識を基にしたアドバイスや協力を可能な範囲で行う。 関係者と良好な人間関係を構築でき、またコミュニケーション能力に長けている人材が望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、イス、ロッカー		

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人民委員長(男性、50歳代) 農協長(男性、40歳代) 農協メンバー	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒	性別理由: 学歴理由: 配属先組織の性格上必要	
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由:	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯気候) 気温(10~38℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 02)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	◎2年	1 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	◎交替	○1年	2 22 / 2	
指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3 22 / 3		

プログラム番号・名 0270000000028 プロジェクト名 北西部山岳地域開発プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) タイビン省人民委員会
 (受入機関名)(英語) People's Committee, Thai Binh Province

2) 配属先名 (日本語) ビンディン村人民委員会
 (英語) People's Committee, Binh Dinh Commune

3) 任地 タイビン省
 首都(ハノイ)から 南東 方向 170 Km
 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 隊員の配属先機関であるコミュニン人民委員会は農村行政運営業務全般を統括・管理する機関で、日本でいう村役場的な行政組織である。隊員の活動先は、2006年3月から開始されたJICA技術プロジェクト「農民組織機能強化計画」のパイロットサイトの一つとなっている農協事務所であり、約2,700人の農民メンバーで組織され、村の農林業の普及・灌漑事業・農業資材販売などを日常業務としている。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 任地はタイビン市内から車で約30分ほどにある農村地域であり、作物栽培や家畜飼育などの農業に従事する農民が多い。活動の土台となる農協では、上述のJICA技術プロジェクトが協力を開始、2008年11月より初代協力隊員が活動中。プロジェクトは2010年3月で終了する予定であるものの、延長、あるいは後継プロジェクトの実施が見込まれている。協力隊員はプロジェクトでは実施が難しい草の根レベルの技術協力が求められている。前任者の活動を引きつぎつつ、関連するプロジェクトの専門家や別のパイロットサイトで活動する隊員と密に連携しながら様々な面からの農村発展に寄与する事を目的とする。

2) 期待される具体的業務内容
 初代隊員の業務を引き継ぎつつ、プロジェクトの専門家や他のパイロットサイトで活動する隊員と協力しながら、プロジェクトが支援してきた農協機能強化具体策(信用、購買、販売事業等)実施に関連する活動を行う。
 1. 農協スタッフに対する信用事業に必要なごく初歩的な帳簿記入の指導(マイクロソフトオフィスの利用に精通していることが望ましい)
 2. 生産者グループの組織化支援や農産物の市場の情報収集・提供の支援
 3. 生計向上につながる活動の提案、ワークショップの開催 など
 可能な範囲で積極的に活動を計画・実施でき、またコミュニケーション能力に長けている人材が望ましい。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 机、いす、ロッカー、パソコン、コピー機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 人民委員会副長(男性、40歳代) 農協長(男性、40歳代) 農協メンバー	5) 業務使用言語 ◎ ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 性別理由: 学歴理由: 配属先組織の性格上必要 経験理由: 理由: 理由:

・小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯気候) 気温(10~38℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 03)	調査者名: 森 智子
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 0270000000030 プロジェクト名
農業技術普及・地方インフラ整備等プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) トゥアティエン・フエ省人民委員会 (受入機関名)(英語) Thua Thien Hue Provincial People's Committee
	2) 配属先名 (日本語) トゥアティエン・フエ省文化スポーツ観光局 (英語) Department of Culture, Sports and Tourism, Thua Thien Hue Province
	3) 任地 トゥアティエン・フエ省フエ市 首都(ハノイ)から 南 方向 680 Km 主要都市(フエ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地方行政機関である省人民委員会の下部組織であり、世界遺産をはじめ多彩な観光資源を有する同地の観光や文化、スポーツにかかる事業全般を担っている。このうち、ボランティアは観光開発計画課に所属予定。また、多くの海外援助を受けている土地柄であり、観光開発についても例外ではない。JICAも、2009年6月までフエ観光職業短期大学にボランティアを3代派遣し、観光に関わる人材育成に貢献してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1993年にベトナム初の世界遺産に登録されたフエの歴史的建造物郡は有名であるが、昨今、フエ省では観光を最優先的産業と明確に位置づけ、世界遺産以外にも豊富にある観光資源の活用、その持続可能な開発について積極的な取り組みを行っている。配属先が中心となり、あらゆる場所・形でのエコツーリズムが開始されているものの、「エコツーリズム(またはサステナブルツーリズム)」という言葉だけが先行している感は否めない。国内外の観光客、地域住民、配属先をはじめとした行政機関や観光従事者など様々な人々のニーズを捉え、バランスを図りながら、地域の持続的発展を見据えた観光の多様性を提案することが求められ、本要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフと協力しながら、以下の活動を行う。 1. 省内の観光サイトをいくつか選定し、観光にかかる様々な側面の現状調査を行う。 2. 「1」の分析結果などを踏まえ、観光従事者や観光サイトの住民に対して持続可能な観光開発への理解を促す。 3. 観光客、観光従事者、観光サイトの住民などそれぞれのニーズについて相互理解を促しながら、それに対応可能な具体的取組みを提案する。 ※前述したフエ観光職業短期大学の関係者は、同分野に関する専門性を持ち、関係者からの信頼も厚く、本件に対する支援にも積極的。また、観光促進を目的としたシニア海外ボランティアが同時要請されており、相互連携にも期待したい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先ではパソコンやコピー機など一般的な事務機器は整備されており、ボランティアも利用可能。	

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・局長1名(男性/50歳代) ・観光開発計画課々長1名(男性) ・観光開発計画課スタッフ数名	5) 業務使用言語 ◎ ベトナム語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚とのバランスを図るため
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 様々な人々との関係構築を行うため
	・小型自動二輪以上	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

観光サイト巡回も想定されるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 04)

調査者名: 森 智子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 0270000000022 プロジェクト名
 中部地域災害に強い地域づくりプログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training
	2)配属先名 (日本語) フェ大学農林大学農林業研究開発センター(CARD) (英語) CARD, College of Agriculture and Forestry, Hue University
	3)任地 トゥアティエン・フエ省フエ市 首都(ハノイ)から 南 方向 680 Km 主要都市(フエ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農林業研究開発センター(CARD)は、フェ大学農林大学の付属機関として農林水産業分野での村落開発支援、人材育成および調査研究を行なっている。2006年からは、京都大学地球環境学堂とともにJICA草の根技術協力事業「ベトナム中部・自然災害常襲地における暮らしと安全の向上支援」の現地実施団体として、コミュニティ防災、環境保全、生計向上に向けた生業多様化などの住民参加型の活動に取り組んでいる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム中部は、険しい山岳地形と狭い平野地形であることに加え、近年の気候変動が集中豪雨などを引き起こし、土砂災害や洪水が頻発するアジア有数の自然災害常襲地となっている。この地域の人々の暮らしと安全の向上には、住民レベルでの災害対処力の強化、農林水産業に関わる生業の多様化、社会的弱者層への支援の仕組みを整備することが求められており、配属先、京都大学地球環境学堂、JICAの三者が連携し2006年から草の根技術協力事業を実施している(同事業は2009年8月で一旦終了予定)。今般、ボランティア派遣によって、草の根事業の成果の補完的支援や他地域への展開等が期待され、本要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 配属先はじめ京都大学地球環境学堂などの関係者と連携を図り、必要に応じて助言等を得ながら、配属先若手スタッフと協力して幾つかの対象村落での住民活動支援を行なう。 1. 地域特性などに関する実地調査に基づき、生計改善や災害対処力の向上につながる生業多様化の試行。 2. 草の根技術協力事業で見出した有用技術(例:バニラ栽培や自家製家畜飼料等)の普及。 3. 小中学校での環境・防災教育、コミュニティ防災体制の強化、住民向けの教材作成等の支援。 ※住民の発想や提案の取り込み、可能な範囲で住民組織や地方行政機関との連絡調整などを行うことも期待される。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先にはある程度の事務機器が整備されており、ボランティアも利用可能。		

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由:もう1名の女性隊員と協力・分担を行うため	
	・学歴 大卒	学歴理由:高等教育機関への派遣となるため	
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由:巡回活動を行うため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

近郊集落巡回が期待されているため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位)	電気(□安定 ☒不安定 □なし)
電話(☒インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☒不安定 □なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 14 日

要請番号(JL 027 - 09 - B - 05)		調査者名: 森 智子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 0270000000022 プロジェクト名
 中部地域災害に強い地域づくりプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) フェ大学農林大学農林業研究開発センター(CARD)
 (英語) CARD, College of Agriculture and Forestry, Hue University

3) 任地 トゥアティエン・フエ省フエ市
 首都(ハノイ)から 南 方向 680 Km
 主要都市(フエ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農林業研究開発センター(CARD)は、フェ大学農林大学の付属機関として農林水産業分野での村落開発支援、人材育成および調査研究を行なっている。2006年からは、京都大学地球環境学堂とともにJICA草の根技術協力事業「ベトナム中部・自然災害常襲地における暮らしと安全の向上支援」の現地実施団体として、コミュニティ防災、環境保全、生計向上に向けた生業多様化などの住民参加型の活動に取り組んでいる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ベトナム中部は、険しい山岳地形と狭い平野地形であることに加え、近年の気候変動が集中豪雨などを引き起こし、土砂災害や洪水が頻発するアジア有数の自然災害常襲地となっている。この地域の人々の暮らしと安全の向上には、住民レベルでの災害対処力の強化、農林水産業に関する生業の多様化、社会的弱者層への支援の仕組みを整備することが求められており、配属先、京都大学地球環境学堂、JICAの三者が連携し2006年から草の根技術協力事業を実施している(同事業は2009年8月で一旦終了予定)。今般、ボランティア派遣によって、草の根事業の成果の補完的支援や他地域への展開等が期待され、本要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先はじめ京都大学地球環境学堂などの関係者と連携を図り、必要に応じて助言等を得ながら、配属先若手スタッフと協力して幾つかの対象村落での住民活動支援を行なう。
 1. 地域特性などに関する実地調査に基づき、生計改善や災害対処力の向上につながる生業多様化の試行。
 2. 草の根技術協力事業で見出した有用技術(例:バニラ栽培や自家製家畜飼料等)の普及。
 3. 小中学校での環境・防災教育、コミュニティ防災体制の強化、住民向けの教材作成等の支援。
 ※住民の発想や提案の取り込み、可能な範囲で住民組織や地方行政機関との連絡調整などを行うことも期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 配属先にはある程度の事務機器が整備されており、ボランティアも利用可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長1名(男性/50歳代) ・副センター長1名(女性/50歳代) ・その他スタッフ7名(全て博士または修士号修得者)	5) 業務使用言語 ◎ ベトナム語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: もう1名の男性隊員と協力・分担を行うため

・学歴 大卒 学歴理由: 高等教育機関への派遣となるため

・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動を行うため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

近郊集落巡回が期待されているため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 6月 1日

要請番号(JL 051 - 09- B - 10)

調査者名: 駒走 拓三

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)		○1年	2	22 / 2	
		○ヶ月	3	22 / 3		

プログラム番号・名 0510000000001 プロジェクト名 砒素汚染対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 ジョソール県 事務所
 (英語) Jessore DPHE(Department of Public Health Engineering)

3) 任地 ジョソール県
 首都(ダッカ)から 北西 方向 273 Km
 主要都市(ジョソール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 DPHEは地方の水供給事業を担う機関で、県、郡レベルに事務所および技術系スタッフを持ち、住民に対する飲料水供給に関する技術的サポートを実施している。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークと連携し02年から04年まで移動砒素センタープロジェクト、05年から08年まで持続的汚染対策プロジェクトを実施した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 バングラデシュ政府は、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を決定し、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として国際的な協力のもと早期解決を目指している。西部ではJICA、NPOの協力も得て砒素汚染対策のための多様な代替水源が増加しており、DPHEが同水源の設置、住民への啓発を行っている。しかし、現在の体制と能力では、同問題に十分対応しているとは言えず、特に住民への水問題に関する啓発活動を更に充実させる必要があり、JOCVへ協力要請があがった。ボランティアは、活動するにあたって前述した先行プロジェクトで確立されたモデル手法を参照することができる。

2) 期待される具体的業務内容
 DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、郡レベル(ジョソール県は8郡ある)を対象に以下の活動を行う。
 1. ユニオン、ward(区)にあるAMC(砒素対策委員会)の活動を支援する。
 2. 住民に対し地下水の砒素汚染に関する啓発活動を行う。
 3. 必要に応じ、NGO、他ドナーと協力して包括的な啓発活動の実施に協力する。
 4. 代替水源の設置にあたり、住民組織の形成と運営を支援する。
 5. 設置後の維持管理状況をモニターし適時アドバイスする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Executive Engineer (男1人、40歳代) Assistant Engineer (男1人、40歳代) Sub Assistant Engineer (男、各郡に1人、40歳代)	5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

同僚も単車を利用して村落部を巡回するため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40°C 位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21年 7月 5日

要請番号(JL 051 - 09 - B - 19) 調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2	
			3	22 / 3		

プログラム番号・名 0510000000003 プロジェクト名 行政能力向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所
 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazilla Office

3) 任地 キシヨレゴンジ県シヨドル郡
 首都(ダッカ)から 北東 方向 117 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地方自治・農村開発協同組合省傘下の地方行政技術局(LGED)は、人口の約3分の2が居住する農村部のインフラ整備事業の実施機関として、農村道路、灌漑施設、村落市場等の整備と地域住民参加による施設の運営・管理を行う。年間予算は約360万ドル。日本は「農村開発技術センター強化」、専門家派遣、円借款「農村インフラプロジェクト」等の実施支援をしており、その他アジア開発銀行、ドイツなども支援している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 LGEDは農村部インフラ整備を主な事業とする機関として、ダッカ本部、県、郡レベルまで全国的に事務所を持ち、技術者と事務系職員を配置している。LGEDが実施する事業の管理は、郡事務所が直接住民の裨益者グループに働きかけて組合を作り、研修を実施し、施設の維持管理にあたっている。各郡事務所には、地域住民の事業参加促進を担当する「地域開発職員」が一人配置されている。日本が支援する「農村インフラ」、「小規模水資源開発」事業のLGED関係者は、地域住民の参加促進強化の必要性を強く感じており、地域開発職員をカウンプार्टとしたJOCVの活動が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・LGED郡事務所の地域開発職員と共に、郡事務所で開催されているインフラ施設(村落道路・灌漑施設・村落市場等)の裨益者グループである農民や貧困層女性グループで作る住民組合の形成、施設の運営・維持活動へのアドバイスをする。
 ・地域開発職員と共に、村の貧困層女性を対象とした村落道路の土木作業や補修、周辺の植林などを行う組合活動の支援。
 ・地域開発職員や他の郡事務所スタッフと共に、住民組合の組合員を対象とした、生活向上のための研修プログラムの選定と実施促進支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特定されていない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司-地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚-コミュニティオーガナイザー(郡事務所職員) 他の同僚-技術職・事務職・アシスタント等20名程度	5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 保守的でイスラム教色の強い地域
 ・学歴 大卒 学歴理由: 同僚が大卒のため
 理由:
 理由:
 ・小型自動二輪以上 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 5日

要請番号(JL 051 - 09 - B - 20)

調査者名: 高田 真砂子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	22 / 3	

プログラム番号・名 0510000000003 プロジェクト名
行政能力向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazilla Office
	3) 任地 フォリドプール県シヨドール郡 首都(ダッカ)から 西 方向 145 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治・農村開発協同組合省傘下の地方行政技術局(LGED)は、人口の約3分の2が居住する農村部のインフラ整備事業の実施機関として、農村道路、灌漑施設、村落市場等の整備と地域住民参加による施設の運営・管理を行う。年間予算は約360万ドル。日本は「農村開発技術センター強化」、専門家派遣、円借款「農村インフラプロジェクト」等の実施支援をしており、その他アジア開発銀行、ドイツなども支援している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) LGEDは農村部インフラ整備を主な事業とする機関として、ダッカ本部、県、郡レベルまで全国的に事務所を持ち、技術者と事務系職員を配置している。LGEDが実施する事業の管理は、郡事務所が直接住民の裨益者グループに働きかけて組合を作り、研修を実施し、施設の維持管理にあっている。各郡事務所には、地域住民の事業参加促進を担当する職員として地域開発職員が一人配置されている。日本が支援する「農村インフラ」、「小規模水資源開発」事業のLGED関係者は、地域住民の参加促進強化の必要性を強く感じており、地域開発職員をカウンターパートとしたJOCVの活動が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・LGED郡事務所の地域開発職員と共に、郡事務所で行われているインフラ施設(村落道路・灌漑施設・村落市場等)の裨益者グループである農民や貧困層女性グループで作る住民組合の形成、施設の運営・維持活動へのアドバイスをする。 ・地域開発職員と共に、村の貧困層女性を対象とした村落道路の土木作業や補修、周辺の植林などを行う組合活動の支援。 ・地域開発職員や他の郡事務所スタッフと共に、住民組合の組合員を対象とした、生活向上のための研修プログラムの選定と実施促進支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特定されていない。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司一地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚一コミュニティオーガナイザー(郡事務所職員) 他の同僚一技術職・事務職・アシスタント等20名程度	5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒	学歴理由: 同僚が大卒のため
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 5 日

要請番号(JL 051 - 09 - B - 21)		調査者名: 高田 真砂子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	22 / 1	年 月 から
				2	22 / 2	
3	22 / 3					

プログラム番号・名 0510000000003 プロジェクト名
 行政能力向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 地方自治技術局郡事務所
 (英語) Local Government Engineering Department (LGED) Upazilla Office

3) 任地 ボリシャル県ショドル郡
 首都(ダッカ)から 南 方向 277 Km
 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 地方自治・農村開発協同組合省傘下の地方行政技術局(LGED)は、人口の約3分の2が居住する農村部のインフラ整備事業の実施機関として、農村道路、灌漑施設、村落市場等の整備と地域住民参加による施設の運営・管理を行う。年間予算は約360万ドル。日本は「農村開発技術センター強化」、専門家派遣、円借款「農村インフラプロジェクト」等の実施支援をしており、その他アジア開発銀行、ドイツなども支援している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 LGEDは農村部インフラ整備を主な事業とする機関として、ダッカ本部、県、郡レベルまで全国的に事務所を持ち、技術者と事務系職員を配置している。LGEDが実施する事業の管理は、郡事務所が直接住民の裨益者グループに働きかけて組合を作り、研修を実施し、施設の維持管理にあっている。各郡事務所には、地域住民の事業参加促進を担当する「地域開発職員」が一人配置されている。日本が支援する「農村インフラ」、「小規模水資源開発」事業のLGED関係者は、地域住民の参加促進強化の必要性を強く感じており、地域開発職員をカウンターパートとしたJOCVの活動が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 ・LGED郡事務所の地域開発職員と共に、郡事務所で開催されているインフラ施設(村落道路・灌漑施設・村落市場等)の裨益者グループである農民や貧困層女性グループで作る住民組合の形成、施設の運営・維持活動へのアドバイスをする。
 ・地域開発職員と共に、村の貧困層女性を対象とした村落道路の土木作業や補修、周辺の植林などを行う組合活動の支援。
 ・地域開発職員や他の郡事務所スタッフと共に、住民組合の組合員を対象とした、生活向上のための研修プログラムの選定と実施促進支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特定されていない。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司ー地方自治技術局郡事務所長(ウパジラエンジニア) 同僚ーコミュニティオーガナイザー(郡事務所職員) 他の同僚ー技術職・事務職・アシスタント等20名程度	5) 業務使用言語 ◎ ベンガル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (バ・ル:) <input type="checkbox"/> (バ・ル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別 女性 性別理由:カウンターパートが女性
・学歴 大卒	学歴理由:同僚が大卒のため
	経歴理由:
	理由:
・小型自動二輪以上	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 060 - 09- B - 03)

調査者名: 立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 0600000000030 プロジェクト名
 都市環境問題対策プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development

2) 配属先名 (日本語) キルティプール市役所
 (英語) Kirtipur Municipality Office

3) 任地 カトマンズ郡キルティプール市
 首都(カトマンズ)から 南西 方向 7 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同市は人口は約4万人、世帯数約1万、面積は約15平方kmで74名の職員を擁する。隣接するカトマンズ、ラリトプール市と比較すると小規模な自治体である。ゴミに対する意識は首都圏の自治体の中では低い、教育の現場での環境教育に対する関心が高まりつつある。ドイツの支援による家庭用コンポストの普及事業が行われている。2008年より初代隊員が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任者は、市がドイツの支援を受けて行っている家庭用コンポスト普及事業を支援する一方で、パイロット地域を設定し、独自に地域内の学校での環境教育活動を開始した。これらの活動はまだ始まったばかりであり、継続した支援が必要とされているため、後任の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 同市役所廃棄物処理ユニットに所属し、他の市役所に配属される環境教育隊員等と連携しながら、以下の活動に取り組む。
 1. 市役所が行う家庭用コンポスト普及事業の支援を行う。
 2. 市内の学校の現場で環境意識を高める教育・運動を実施できるよう支援を行う。
 3. その他、同市内の環境美化・保全・維持に関する活動の企画・調整・運営に参加する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 廃棄物処理ユニット: 30歳代男性2名 日本での研修経験有り ほか、地域の学校関係者、女性グループ等と協力する。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経歴理由: _____
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 20 日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 06)

調査者名:立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3
				3	/
				年	月
				から	

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名
 農業農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives

2) 配属先名 (日本語) カブレバランチョーク郡農業開発事務所
 (英語) District Agriculture Development Office, Kavre

3) 任地 カブレバランチョーク郡ドゥリケル市
 首都(カトマンズ)から 東 方向 20 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、カトマンズ近郊の肥沃な田園地帯を擁する郡の農業開発事務所である。域内の農家グループを対象に、改良技術の普及等を行い、農業振興を図っている。年間予算は約1400万円。野菜栽培を推進する米国系NGO等の技術支援も受けている。平成21年度春募集で柑橘栽培の協力隊を要請中。また、今期同時に野菜栽培隊員を要請しているが、管内の別の支所が拠点となる。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先の管内では全国有数の野菜生産地があるが、化学肥料及び農薬が過度に使用されており問題が深刻化している。配属先では化学肥料及び農薬の適正使用に関する技術指導を行っているものの、歯止めがかからない状態である。そこで、現行の技術指導のみならず、農民を対象とした効果的な啓発活動支援を行うボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 野菜栽培の盛んな地域において、配属先支所のスタッフとともに以下の活動を行う。

- 野菜栽培農家を対象とした、化学肥料、殺虫剤、農薬の適正使用に関する啓発活動を行う
- 栽培農家、販売業者、及び消費者を対象とした、有機野菜栽培と健康な暮らしの重要性に関する啓発活動を行う
- 有機野菜栽培振興のため、配属先普及員、専門家や農家間をコーディネートする
- 有機栽培や農薬・化学肥料の適正使用に関する啓発資料を作成する

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 (50歳代 男性) 技官 (果樹、植物病理、農業普及 30~40歳代 男性各1名) 技官補 (20~40歳代 男女 5名) ほか、郡内6カ所の支所には各2名の技術スタッフが在駐	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: 専門学校卒 農学
 経験理由: 実務経験
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 060 - 09- B - 13)

調査者名: 灘 政博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 0600000000003 プロジェクト名 人々の健康改善プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 保健人口省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Population

2) 配属先名 (日本語) カスキ郡保健事務所
 (英語) Kaski District Public Health Office

3) 任地 カスキ郡ボカラ市
 首都(カトマンズ)から 西 方向 200 Km
 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同配属先(DPHO)は郡の保健サービス実施の中心機関であり、43の村と2つの市をカバーする。3つのプライマリー・ヘルス・センター(PHC)、11のヘルスポスト、34のサブヘルスポストを管轄し、スタッフ総数は265名。主な事業内容は1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)保健・健康教育、6)地域ニードベースプログラム、7)予防接種、8)保健衛生(環境衛生含む)等の関連業務である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 カスキ郡は山岳地帯を含む広範囲をカバーしており、まだまだ保健サービスの手が行き届かないところがあるのが現状である。郡の中心部には、紛争・貧困が原因で地方から多くの国内避難民が流入している。同保健事務所はヘルスポンティア等を養成しているが、住民参加が十分とはいえず、サービス提供のシステム作りが急務となっている。前任はそれらの中で、郡の中心ボカラ市より1時間程度のチャバコット村を基点に、村民プロジェクトと一体になり出産施設を建設し、同村における施設出産の増加を目指して取り組んだが、住民への教育、啓発はまだ十分ではない。

2) 期待される具体的業務内容
 郡内のPHC、ヘルスポスト、サブヘルスポスト等医療施設を巡回し、医療施設のスタッフやボランティアと協力し、以下の活動を実施する。また同配属先に派遣予定の保健師隊員との連携も期待されている。
 1. 村における保健・公衆衛生教育の推進
 2. 郡内の保健・公衆衛生問題の調査を行い、対策を立案する
 3. DHO管轄のPHC、ヘルスポスト等の医療施設間のネットワーク作り
 4. 同配属先に要請されている保健師隊員と連携した活動
 5. 村に建設した出産施設の運営状況フォロー

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 無し

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、シニア医療オフィサー 4名、訓練スタッフ7名、看護師5名、補助助産師(ANM)21名。 そのほか、女性地域健康ボランティア(FCHV)915名、母子保健担当ボランティア34名	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同国は学歴社会であるため
 経歴理由: 業務遂行上ある程度の社会経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(3-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(● JV ○ 日青 ○ SV ○ 日SV)
 短期(○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 17)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 0600000000028 プロジェクト名
 地方政府とコミュニティのエンパワーメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry / Department of Cottage and Small Industry
	2) 配属先名 (日本語) カブレパランチョーク郡開発委員会 (英語) District Development Committee (DDC), Kavre
	3) 任地 カブレパランチョーク郡ドゥリケル市 首都(カトマンズ)から 南東 方向 20 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 郡の開発計画の取りまとめを行っている行政機関であり、主な業務は、郡の年間開発計画やガイドラインの策定・実施・モニタリング・評価である。また、貧困削減のために地域開発事業や各行政機関の調整なども行っている。年間の予算は約5億円でインフラ整備や地域開発事業に取り組んでいる。国連開発計画などの国際機関からの支援あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当配属先は、子供・女性のためのプログラムや村落部の組織化を通して、村落開発事業を行っている。村落部には、地域活性化を促進する普及員がおり、特に社会的に弱い立場の人々の声が上がると参加型の村づくり活動を行っている。今後、さらに普及員の能力や行政組織との連携強化を図り、より効果的な活動支援が必要とされているため、ボランティア派遣の要請に至った。また、異なったバックグラウンドを持ったボランティアを受け入れることにより、新しいアイデアを取り入れた村づくり活動が期待されている。JICAボランティアの受け入れは初めてである。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先スタッフ及び現地の普及員とともに、村落を巡回しながらターゲット村落を選定する。 2. 選定した村落部に滞在しながら、住民同士の話し合う機会を作り、彼らのニーズを把握する。 3. 村落住民とともに、住民参加型の村づくりを促進させる計画策定や実施支援を行う。 4. 定期的に郡レベルへの情報提供を行いながら、村落部と郡レベルのネットワーク強化支援を行う。 ※専門的な経験や知識は必要としないが、関係者を巻き込むコミュニケーション能力と行動力が期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、ローカルディベロップメントファンドオフィサー1名(男性)、その他35名 村役場長47名	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------------------	---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由: 同国は学歴社会であるため
	経験理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 18)

調査者名:佐野 千裕

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0600000000028 プロジェクト名
 地方政府とコミュニティのエンハブメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性子供社会福祉省/社会福祉評議会 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council
	2) 配属先名 (日本語) コミュニティベース・リハビリテーション・サービス (英語) Community Based Rehabilitation Service (CBRS)
	3) 任地 シャンジャ郡プタリバザール 首都(カトマンズ)から 西 方向 240 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地域に根ざした障害者福祉や包摂された社会作り支援を行うNGOで、現在3郡で家庭訪問、カウンセリング支援を実施中。また、地域社会への啓発活動、家族に対する自立支援のトレーニング、補助器具の供与なども行っている。数年前にVoluntary Service Overseas(VSO)の運営指導者が派遣されていたほか、現在イギリスから支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、3郡において上記プログラムを実施している。そのうち、同任地は一番多くのプログラムを展開している支部である。主に地域に根付いた障害者支援や精神医療に対する支援を行っている。この分野における人材は少なく、専門性も決して高いとは言えず、実践と経験に基づいたスタッフがほとんどである。今後、障害者や社会的に立場の弱い人を巻き込んだコミュニティ作りを目指していくために、新しいアイデアの共有や人材育成が必要であるため、今回ボランティアの要請に至った。JICAボランティアの受け入れは初めてである。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のスタッフとともに以下の活動を行う。 1. ターゲットエリアを巡回しながら、障害者や社会的に立場の弱い人々を巻き込んだコミュニティ作りの支援 2. コミュニティグループのニーズを把握しながら、能力強化のための研修企画・実施支援 3. コミュニティグループの役割や機能を強化させるための新しいアイデア共有を行う。 4. 配属先のスタッフ、コミュニティ及び関連機関と情報共有を行い、ネットワーク強化を支援する。 ※多くの関係者を巻き込んだ活動となるため、コミュニケーション能力と行動力が期待される。
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性、40代)、CBR担当1名(40代)、社会的包摂担当1名、プロジェクトオフィサー1名(女性、30代)、その他スタッフ24名(本部及び支部を含め合計28名)	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ﾊﾞﾙ:) □ (ﾊﾞﾙ:)
--	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 社会科学	学歴理由: 専門手法を用いる必要有り
	・障害者支援経験3年以上	経験理由: 理由: 主な支援対象が障害者となるため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 15日

要請番号(JL 060 - 09 - B - 20)		調査者名: 佐野 千裕				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 0600000000028 プロジェクト名
 地方政府とコミュニティのエンハブメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development
	2) 配属先名 (日本語) ワリン市役所 (英語) Waling, Municipality
	3) 任地 シャンジャ郡ワリン 首都(カトマンズ)から 西 方向 260 Km 主要都市(ポカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 市の開発計画の取りまとめを行っている行政機関であり、主な業務は、市民(約3万人)へのサービス提供や市の年間開発計画やガイドラインの策定・実施・モニタリング・評価である。また、地域発展のために地域開発事業や各行政機関の調整なども行っている。年間の全予算は約4800万円です。ドイツからの支援あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当配属先は、市民へのサービスの提供や市内活性化を促進するために近所内での組織化を行い、社会的に弱い立場の人々の声が上がると参加型の町づくりを目指している。今後、さらに市民自らが地域の問題を分析し、課題解決に向けた活動支援が必要とされているため、ボランティア派遣の要請に至った。また、異なったバックグラウンドを持ったボランティアを受け入れることにより、新しいアイデアを取り入れた町づくり活動が期待されている。JICAボランティアの受け入れは初めてである。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先スタッフとともに、市内グループを巡回しながら現地の状況把握や問題抽出を行う。 2. 住民同士の話し合う機会を作り、彼らのニーズを把握する。 3. メンバーとともに、住民参加型の町づくり促進及び収入向上活動における計画・実施支援を行う。 4. 必要に応じて、住民や配属先スタッフの人材を育成するための研修会や勉強会開催を提案し、実施を目指す。 5. 定期的に郡レベルへの情報提供を行いながら、村落部と郡レベルのネットワーク強化支援を行う。 ※専門的な経験や知識は必要としないが、関係者を巻き込むコミュニケーション能力と行動力が期待される。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長代理1名(男性40歳代)、その他事務スタッフ26名、ヘルパー2名	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 10日

要請番号(JL 060 - 09- B - 24)

調査者名:立田 亜由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 22 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3	
				3	/	

プログラム番号・名 0600000000010 プロジェクト名 農業農村開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives

2) 配属先名 (日本語) シンドゥパルチョーク郡農業開発事務所 バラビセ支所
 (英語) District Agriculture Development Office, Sindhupalchok

3) 任地 シンドゥパルチョーク郡バラビセVDC
 首都(カトマンズ)から 北東 方向 80 Km
 主要都市(ドゥリケル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、農業局の普及拠点として郡に配置されている農業開発事務所。活動地は、同事務所の5つの支所の一つで、所管する地域の農民に対して技術サービスを提供している。配属先の年間予算は約1200万円であるが、技術普及に関する予算は限られている。2009年1月まで農業普及の技術協力プロジェクトが実施され、村落開発と農業普及の短期専門家が配属先技術スタッフを対象に農民の組織化、農業普及の技術指導を行った。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上述のプロジェクトでは、農業開発事務所は農業普及効率の改善のため村単位の農業開発委員会(ADC)を7つ組織した。配属先は普及モデル農家を核に村内への農業普及を図っている。活動地にはこのADCが2つあり、プロジェクト期間中に普及した野菜栽培技術によって収入が向上し、生活が良くなる傾向にある。しかし、プロジェクト期間終了時点でこれらはまだ組織として初期の段階にあり、自立発展の過程で組織強化のための側面的支援が必要とされているため、今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 上述の技術協力プロジェクト対象農民へのフォローアップとして、以下の活動を行う。
 (1) 農業開発委員会(ADC)の年間計画策定支援
 (2) ADCの組織づくり支援
 (3) モデル農家を核とした農業技術普及の効率を高めるため、村人を動かすための支援
 (4) モデル農家が自分の農場で改良技術を実地指導するための支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 サービスセンターに機材は設置されていない。郡庁所在地にある配属先には基本的な事務機器がそろっている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(40歳代 男性)、技官(果樹、植物病理、農業普及各1名 20~40歳代 男性)、技官補及び技官補アシスタント(20~30歳代 男女数名)。支所には、技官補及び技官補アシスタント各1名。	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)
---	--	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 農学
 性別理由:
 学歴理由: 農業の専門知識が必要
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車		P	x

遠方への巡回は公共交通機関を利用する。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯) 気温(0-30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 115 - 09 - B - 07)

調査者名: 木村 忠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ミクロネ シア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	22 / 3	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) キチ市役所
(受入機関名)(英語) Kitti Municipal Government

2) 配属先名 (日本語) 市長事務所
(英語) The Office of the Mayer

3) 任地 ポンペイ州
首都(パリキール)から 南 方向 5 Km
主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地方行政として、住民生活全般にわたるサービスを提供するとともに、開発事業を通して住民の生活水準向上をはかる役割を担っている。年間予算は約41万米ドル(約3,900万円)。米国平和部隊派遣の教員4名が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同市は市街地をもたない半農半漁の村落の集まりであるが、住民生活全般の質の向上とともに、漁業や海洋保護区など、地元の資源を活用した経済振興を目指している。しかし、住民生活における様々な課題や住民のニーズを見極め、状況を調査・分析し、優先順位を付けて対策を市長に提案することができる人材を欠いているため、この役割を担うボランティアが要請されるに至った。

2) 期待される具体的業務内容
1. 住民から市長事務所に寄せられたさまざまな問題・課題に対し、同僚と共に状況を調査・分析して地元議会に報告すると共に、具体的な対策を提案する。
2. 随時管轄内の村を訪問し、住民との交流の中からボランティア自ら開発課題を見出し、市長に対して報告すると共に対応策を提案する。
3. 外部の支援者・機関(含:日本大使館、NGO等)からの助言や支援を得られるよう、また既に提供された支援を有効活用するよう、配属先の窓口として市長を補佐しながら外部との折衝窓口としての役割を果たす。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
電話、FAX、コピー機、プリンタ他の一般的な事務機器。PCはボランティアが確保できた時点で準備する予定。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長の他、同僚は男性3名、女性3名(40-50歳代)。それぞれが、公共事業、検察、出納、税務、総務、警察の役割を担っている。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由:
学歴理由:
経歴理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 10 日

要請番号(JL 124 - 09 - B - 02)

調査者名: 山本 昭夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パプア ニューギ ニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 1240000000009 プロジェクト名 地方貧困削減プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ミリンベイ州政府
 (受入機関名)(英語) Miline Bay Provincial Administration

2) 配属先名 (日本語) コミュニティー開発局
 (英語) Division of Community Development

3) 任地 アロタウ
 首都(ポートモレスビー)から 東 方向 350 Km
 主要都市(アロタウ市内)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ニューギニア島東部と近隣の島600余りの州で、この州内の地域ごとの生活レベル向上、地域振興に向けた活動を地域住民と一緒に実践している。インフォーマルセクター、社会福祉、コミュニティー支援、出生調査・登録等を行っていて年間予算は10万キナ(約400万円)。ユニセフ等からの支援も受けている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ミリンベイ州は、ほとんどが農業、漁業の小規模経営で生活をしている。内陸部は伝統栽培(バナナ、タロ、ヤム、サツマイモなど)であり、沿岸部は漁業を主に行っている。輸作出作物のカカオ、コーヒー、バナナや乾燥ナマコ等を生産している先駆者の経営は不安定。未整備なインフラは、交通・流通・アクセスの支障となり、低い就学率、不十分な医療サービス、経済活動をも固定化している。また、青少年の都市流入などの社会問題を引き起こしている。特に島嶼部は交通手段が不十分で開発から取り残されており、住民の収入機会の増、生活向上・改善は最優先の課題となっている。この状況を改善するためにボランティアの要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚とともにワークショップの開催等を通して
 1. 住民の生活状況把握
 2. 地域住民の新たな収入源の創出
 3. 安定した収入源の確保、増収への取り組み
 4. 衛生教育、HIV対策等の地域での取り組み
 上記のような活動を通して、地域・島の住民の生活向上を図る活動を展開していく。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ等事務機器

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ6名、大卒が多い 活動は、各行政地区の管理官や村人たちと幅は広い	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (ビジネ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (I ^h N:) ☐ (I ^h N:)
---	-------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 男性 性別理由: 治安対策上
 学歴理由:
 経験理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動のため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×

巡回活動が必要なため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 13 日

要請番号(JL 227 - 09 - B - 02)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 2270000000001 プロジェクト名 東部地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) The Ministry of Agriculture and Livestock
	2) 配属先名 (日本語) 水産局 (英語) General Direction of the Fishery and Farming
	3) 任地 ウスルタン県プエルト・エル・トリンフォ市 首都(サンサルバドル)から 南東 方向 110 Km 主要都市(ウスルタン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農牧省水産管轄機関で、海岸部に合計4か所の地域事務所、さらにEi、Ti、Pi、A、貝類の計5か所の種苗生産場を有する。2008年度予算は、国家予算1,355,480米ドル、自己収入財源439,546米ドル。2001年からJICA技プロ、06-08年村落開発隊員、台湾がEi、Ti、Pi、A種苗生産及び養殖協力、スペインが水産物集荷センター建設、FAOが水産物物流通改善プロジェクト実施中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年1月に終了予定の技術協力プロジェクト「貝類増殖開発計画」では、アカガイ類2種、マガキの人工種苗生産と養殖技術の確立、イワガキ増殖のための人工礁の設置試験、貝類養殖事業を主体としたモデルプロジェクトの実施などの活動を展開し、零細漁民(採貝者含む)の生計向上に資するモデルの作成をプロジェクト目標としている。水産局では、普及体制が十分確立されておらず、そのため漁村への振興がうまく図られていない。これまでモデルプロジェクトを実施した漁民グループは、自立発展の過程で組織強化や養殖生産物流通のための支援が必要であり、また別グループへの生計向上モデルの普及も期待されているところ、要請にいたった。
	2) 期待される具体的業務内容 「貝類増殖開発プロジェクト」にて作成されたアカガイ類養殖事業、一本釣り漁業のための人工漁礁設置事業に関する生計向上モデルの定着と普及を支援するため、Jiquilisco湾沿岸漁村において直接漁民グループに働きかけ以下の活動を実施する。養殖技術指導については同プロジェクトのカウンターパートである水産局技師が行う。 1. 漁民グループ組織強化 2. グループ内の販売部門の設立などの販売体制強化 3. 生産物の付加価値を高める販売形態の改善(包装、簡単な加工、ブランド化など) 4. 養殖生産物及び漁獲物の販売先開拓 5. 生計向上モデルを普及させるための関連機関との調整(ワークショップの開催など) 6. ほかに地域との連携
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JICA協力の中で供与された車両、船舶を移動手段としてC/Pとともに利用できる。技術分野に関する各種機材も供与されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 第3地域事務所長(男性、50歳)、貝類種苗生産センター職員5名(男性3名、女性2名、20代後半から30代半ば)のうち4名は種苗生産・養殖開発を担当する技術職員、残り1名の漁村普及担当者C/Pとなる。	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ◎自転車			X
配属先機関が活動現場へ移動のためのボート、車輦あるいは単車を提供する。			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 8 日

要請番号(JL 233 - 09 - B - 09)

調査者名:小野 由美 調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
グアテマ ラ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名 2330000000010 プロジェクト名 環境管理プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 大統領府企画庁
(受入機関名)(英語) SEGEPLAN

2) 配属先名 (日本語) サンタアポロニア市役所
(英語) Municipal Office of Santa Apolonia

3) 任地 チマルテナンゴ県サンタアポロニア市
首都(グアテマラ市)から 北西 方向 95 Km
主要都市(チマルテナンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
約20の先住民族コミュニティを抱える同市役所は、住民の生活向上・生活改善を目指し学校建設・上下水道の整備等を進めている。また同市においては大統領府大統領夫人社会事業庁(SOSEP)も先住民族女性グループ対象の支援を行っている。同市役所の年間予算は約75万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同市役所は織物、刺繍などを行う先住民族女性グループを支援している。グループの中には、編み物やジャム作り等新しい技術を学ぶことを求めているが、習得できる機会や指導する人材がいなかったため今回の要請がなされた。この要請では、製品を販売するための市場開拓を通して、現金収入を増やすことも期待されている。同市役所は、環境問題にも力を入れているため、併せてリサイクル運動等の啓発を行う可能性もある。今回の募集で環境教育の職種の要請あり。

2) 期待される具体的業務内容

- 先住民族のコミュニティを巡回し、編み物やジャム作り等の指導を行う
- 製品の販路拡大のための市場開拓を支援する
- 市役所と協働しながら、リサイクル運動の住民啓発を行う可能性もある

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市役所関係者:2名(男女各1名)高卒 対象者:約20の女性グループ	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別 女性 性別理由:配属先が希望しているため
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(高地温暖気候) 気温(20-25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 01)

調査者名: 内藤 千帆

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3
			3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 環境・防災プログラム
 プロジェクト名 中米広域防災能力向上プロジェクト

1) 受入省庁名(日本語) ナマシグエ市役所
 (受入機関名)(英語) Namasigue Major's Office

2) 配属先名 (日本語) ナマシグエ市役所
 (英語) Namasigue Major's Office

3) 任地 チョルテカ県ナマシグエ市
 首都(テグシガルバ)から 南 方向 137 Km
 主要都市(チョルテカ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 チョルテカ県ナマシグエ市役所は、同市民のより良い生活ならびに市所管各組織の運営促進のため、基本インフラ整備、教育・保健環境改善に取り組んでいる。また、市議会では、市の問題・課題について調査を実施するなど、開かれた行政運営に努めている。年間予算は、約46万米ドル。同市では、米国ピースコー2名(青少年活動、上水道施設設計支援)が活動している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ナマシグエ市内の2村では、「中米広域防災能力向上プロジェクト」が実施されており、同プロジェクトファシリテーターにより市・地域防災委員会に対して、防災能力向上を目的とした啓発活動及び組織強化支援が実施されている。右活動のフォロー及びモニタリング、他村住民における防災体制および能力の強化、ならびに自然災害・各種緊急時のオペレーション策定に関し、支援が期待されている。また、環境行政に係る各種施策に関する運営・管理の強化、教育機関を対象とした環境教育の促進、助言および指導についても、協力が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 中米広域防災能力向上プロジェクト (BOSAI) 現地ファシリテーターが開催する防災に関する研修会を支援し、モニタリング活動に協力する。
 2. 市・地域防災委員会の組織強化について支援する。
 3. ナマシグエ市役所が実施している環境行政プロジェクト(植林・森林保護区管理等)の進捗情報をまとめる等の支援を行い、同市環境保全戦略策定に協力する。
 4. 教育機関を対象として、環境教育の取り組みに協力する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ、電話

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ナマシグエ市役所環境課職員 男性2名

5) 業務使用言語
 ◎ スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 9 日

調査者名:高砂 大 / 竹林あゆ美

要請番号(JL 239 - 09 - B - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名: 農村開発プログラム
 プロジェクト名:

1)受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation (SETCO)

2)配属先名 (日本語) サンタバルバラ県南西地域市連合会(ムナスバル)
 (英語) Intermunicipality of South-Western Santa Barbara (MUNASBAR)

3)任地 サンタ・バルバラ県サン・ニコラス市
 首都(テグシガルバ)から 北西 方向 204 Km
 主要都市(サンタ・バルバラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 脆弱な地方自治体をサポートするために、サンタバルバラ県の6市が集まって形成された市の連合会。主に1:市町村の能力強化、2.自然管理、3.土地利用、資源利用計画の策定、4.住民の小規模事業実施・促進のサポートを目的としている。また当国における地方分権化にかかる支援活動も行っている。同団体には、現在米国ピースコー1名(上水道分野)、ADRA(NGO)のボランティアが1名(上水道分野)活動中。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ホンジュラスでは貧困削減基金が社会インフラ整備、地域社会開発等の事業の遂行のため活用されることになっている。よって、貧困削減基金は有効活用される必要があるが、地方の小規模自治体では人材の不足、税収基盤の脆弱さと財政規模の制約等から、住民に対する必要最小限の行政サービスも十分に提供できていない状況にある。住民主体の小規模事業実施のための、調査、計画立案、プロジェクト実施等において、同連合会が支援をしているが、十分な支援が出来ていないのが現実である。そのため、同連合会の能力強化を通して、市が行う事業のサポートが出来るボランティアが要請された。

2)期待される具体的業務内容
 1 ムナスバル市連合会が支援している6市で実施中、あるいは計画されている地域開発プロジェクトについて、現状調査を同僚とともに進行。
 2.住民主体による小規模事業実施のための社会調査、組織化、組織強化、事業の計画・実施等について支援をする。
 3.ムナスバル市連合会が取り組む予定である、各地特産のお土産物産業(特に山間部の女性が手がけることとなる)について、組織強化、デザインや質の向上、市場の確保等について支援する。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 機、イス

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性1名、コーディネーター(社会開発課)、30代、大卒 男性1名、社会開発プロモーター(社会事業部所属)、40代、大卒	5)業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
-----------------------------------	-----	----	-----------------

配属先の車輛が1台利用可能。他の市への移動等は各市が必要に応じて車輛を用意する。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(27℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 9日

調査者名:高砂 大 / 竹林あゆ美

要請番号(JL 239 - 09 - B - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 3	
			3	/		

プログラム番号・名: 農村開発プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) オコテペケ県生物自然保護地域市連合会(グイサヨテ)
 (英語) Intermunicipality of Ocotepaque (GUISAYOTE)

3) 任地 オコテペケ県ラ・ラポール市
 首都(テグシガルバ)から 北西 方向 383 Km
 主要都市(サンタ・ロサ・デ・コロン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 脆弱な地方自治体をサポートするために、オコテペケ県の5市が集まって形成された市の連合会。主に1.市町村の能力強化、2.自然管理、3.土地利用、資源利用計画の策定、4.住民の小規模事業実施・促進のサポートを目的としている。また、当国における地方分権化にかかる支援活動も行っている。同団体には、現在米国ピースコーボランティア1名(上水道分野)が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ホンジュラスでは貧困削減基金が社会インフラ整備、地域社会開発等の事業の遂行のため活用されることになっている。よって、貧困削減基金は有効活用される必要があるが、地方の小規模自治体では人材の不足、税収基盤の脆弱さと財政規模の制約等から、住民に対する必要最小限の行政サービスも十分に提供できていない状況にある。住民主体の小規模事業実施のための、調査、計画立案、プロジェクト実施等において、同連合会が支援をしているが、十分な支援が出来ていないのが現実である。そのため、同連合会の能力強化を通して、市が行う事業のサポートが出来るボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1.グイサヨテ市連合会が支援している5市で実施中、あるいは計画されている地域開発プロジェクトについて、現状調査を同僚とともに進行。
 2.住民主体による小規模事業実施のための社会調査、組織化、組織強化、事業の計画・実施等について支援をする。
 3.同地域の最貧困地域(ドロレスメレンドン市他)の女性グループとともに、自立生活への支援、生活改善の活動を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 機、イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性1名、コーディネーター 26歳 (大卒、土木技術専攻)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経歴理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

配属先の車輦が1台利用可能。他の市への移動等は各市が必要に応じて車輦を用意する。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(27℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 9日

要請番号(JL 239 - 09 - B - 04)

調査者名: 高砂 大 / 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 農村開発プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) レンピラ県野生生物保護地域市連合会(プカ)
 (英語) Intermunicipality of Lempira(PUCA)

3) 任地 レンピラ県レパエラ市
 首都(テグシガルバ)から 北西 方向 383 Km
 主要都市(サンタ・ロサ・デ・コパン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 脆弱な地方自治体をサポートするために、レンピラ県の6市が集まって形成された市の連合会。主に1. 市町村の能力強化、2. 自然管理、3. 土地利用、資源利用計画の策定、4. 住民の小規模事業実施・促進を目的としている。また、当国における地方分権化にかかる支援活動も行っている。同団体には、現在米国ピースコーボランティア1名(上水道分野)が活動中。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ホンジュラスでは貧困削減基金が社会インフラ整備、地域社会開発等の事業の遂行のため活用されることになっている。よって、貧困削減基金は有効活用される必要があるが、地方の小規模自治体では人材の不足、税収基盤の脆弱さと財政規模の制約等から、住民に対する必要最小限の行政サービスも十分に提供できていない状況にある。住民主体の小規模事業実施のための、調査、計画立案、プロジェクト実施等において、同連合会が支援をしているが、十分な支援が出来ていないのが現実である。そのため、同連合会の能力強化を通して、市が行う事業のサポートが出来るボランティアが要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. プカ市連合会が支援している6市で実施中、あるいは計画されている地域開発プロジェクトについて、現状調査を同僚とともに行う。
 2. 住民主体による小規模事業実施のための社会調査、組織化、組織強化、事業の計画・実施等について支援をする。
 3. 同地域の最貧困地域の女性グループとともに、自立生活への支援、生活改善の活動を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 機、イス

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 男性1名(社会開発課)、36歳、大卒(農業技術専攻)
 男性1名(地籍調査課)、28歳、大卒(農業経営専攻)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輛 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

配属先の車輛が1台利用可能。他の市への移動等は各市が必要に応じて車輛を用意する。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域
 気候(亜熱帯) 気温(27℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 3 日

要請番号(JL 248 - 09 - B - 11)

調査者名:菅谷 茂之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ニカラ グ ア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3

プログラム番号・名: 持続的農牧水産業生産技術支援プログラム
 プロジェクト名:

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) コマラパ市役所 (英語) Comalapa MUunicipal Office
	3) 任地 チョントレス県コマラパ市 首都(マナグア)から 北東 方向 130 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コマラパ市役所は市長・副市長以下、プロジェクト部門・行政サービス・環境・会計に分かれており、職員数は約20名ほど。ボランティアはプロジェクト部門に所属する。19年度2次隊隊員が活動中。(任期は2010年3月末)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口約1万強、28の村落を管轄する市役所に所属し、市内(約1,500人)と周辺村落住民の生活改善、収入向上等を目的とした活動を展開する。前任者は地元のNGOや農業庁職員、アメリカ平和部隊隊員等と連携をとりつつ、農民に対する改良かまどの普及指導・農業や家畜飼育等に関する研修会を開催した。村落へのアクセスは容易ではなく住民に対する指導も遅々としたものであるが、前任者の活動を通して住民が意欲を見せ始めてきたところである。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民の生活改善に係るプロジェクトの提案。 2. 簡単な野菜作りおよびそれらの商品化を目指す。 3. 任地で栽培されていない新作物導入のための農民研修の開催。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(男性) 農村住民	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(25~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 13日

要請番号(JL 251 - 09 - B - 01)

調査者名: 生田 由美子調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名
 地方貧困削減のための地域開発モデル・プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農牧開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of agriculture and development
	2) 配属先名 (日本語) コクレ県トアブレ支所 (英語) Prefecture in Cocle, Branch office in Toabre
	3) 任地 コクレ県トアブレ市 首都(パナマ市)から 北西 方向 200 Km 主要都市(ベノメ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.75 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁である農牧開発省は、全国各地に事務所・支所を有し、巡回指導・講習会などを通じて、農業や牧畜に関する技術・知識を普及している。また、有機肥料を使った農業の促進・農業従事者への助言・農村グループの組織化に力を入れている。2009年度のココレ県事務所の予算は、約\$1,522千である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、環境破壊及び人体への悪影響が少ない有機農業を用いて、持続可能な農業の確立を推進している。任地周辺には、各コミュニティの代表者で構成される28件の持続開発協同委員会、3件のモデル農家、1件の女性村落グループ、4件のモデル家族が存在する。特にボランティアには、農業技術者とともに、中小規模農家やコミュニティーを中心に巡回を行い、有機農業の確立を通して、農民の組織力の強化などを支援することを期待している。2008年9月よりJOCV(村落開発普及員)が活動中である。農業巡回指導以外に、エコツーリズムの開発にも取り組んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 任地周辺に存在する農家へ巡回することで、以下の業務を期待されている。 1. 農村グループの組織化 2. 農民参加型の有機農業プロジェクトの補助と強化 3. 組織されたグループのフォローアップと継続と支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技術者: 男性 50歳代 技術監督者: 男性	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 配属先希望と安全性を考慮の上
	学歴理由:
	経験理由:
・農業経験2年以上	理由: 直接農家にも支援するため
理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(20~30 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 28 日

要請番号(JL 251 - 09 - B - 06)	調査者名: 綿引純男調整員
------------------------------	---------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年	月 から

プログラム番号・名 2510000000003 プロジェクト名 地方貧困削減のための地域開発モデルプログラム

1) 受入省庁名(日本語) 環境庁
(受入機関名)(英語) National Environmental Authority (ANAM)

2) 配属先名 (日本語) 持続的環境開発センター エル・カカオ サブセンター
(英語) Environmental Sustainable Development Center (CEDESAM) El Cacao Sub Center

3) 任地 パナマ県カピラ市エル・カカオ地区
首都(パナマ市)から 西 方向 70 Km
主要都市(カピラ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
環境庁は、地方から都市部に至る各種自然環境保全・管理を担う行政機関である。エル・カカオ支所では監視員4名が環境保全に取り組んでいる。この支所内にあるCEDESAMは、JICAの技術協力プロジェクト「運河流域保全計画」(2000.10～2005.9)を母体に発足し、同協力終了後も地域の農村開発・生活向上に取り組んでいる。2009年度予算は、環境庁全体が約\$37百万、センターが約US\$115千である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
エル・カカオ地区周辺には約20の集落があり、男性約100名、女性約70名がグループメンバーとして、支援を受けながら生活改善に取り組んでいる。CEDESAMの普及員はコーディネータを含め4名で、分担して各集落を月に2回づつ巡回している。しかし、2名の普及員は50歳代の男性で、農業や植木の指導は経験豊富だが、女性メンバーへの対応が十分できていないことから、主に女性グループの生活改善活動の支援を目的として、要請が提出された。

2) 期待される具体的業務内容
上記要請理由に基づき、生活向上のため以下の活動に従事する。
 1 主に生活改善活動に係る集落の組織強化
 2 同上に係るプロジェクト・サイクル・マネージメントの支援
 3 農産物のマーケティング強化への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
執務室、執務机など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サブ・センター長: 男性(林業修士、30歳代) 同僚: 男性普及員3名(高卒2名、大卒1名、30歳～50歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N:) <input type="checkbox"/> (V/N:)
--	---	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由: 主に女性グループを支援するため
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 農業あるいは林業の最低限の知識が必要
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 経験豊富な農民との活動に従事するため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輜 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20～35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 17日

要請番号(JL 260 - 09 - B - 01)

調査者名: 島口秀男調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
セントビ ンセント	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目		○1年	2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development		○ヶ月	3	22 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 2608888888888 プロジェクト名
 水産業村落開発支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農林水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) 水産局 (英語) Fisheries Division
	3)任地 オウイア 首都(キングスタウン)から 北 方向 35 Km 主要都市(キングスタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水産局は重要産業である水産業の発展に貢献するため、水産センター(日本の水産無償資金協力)等のハード面の整備と保守や漁業協同組合組織化、活性化等の支援を行っている。同局本部は、普及、統計、品質管理、資源管理、資源調査、環境、総務の各部門から構成され総勢21名である。これまでJOCV4名(村落開発普及員)が派遣され、うち1名は2008年9月より北部のオウイアで活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 北部のオウイワでは、日本の水産無償資金協力で水産センターが2009年4月に完成した。水産局では、センターを地域水産業の拠点として活用(氷、燃料の販売、魚の買付け等)して漁民の生活向上を図りたいとしている。本年6月に100%政府出資の管理運営会社が、7月に漁業協同組合(現在組合員6名)が設立されたことから、この地域振興への協力のためJ本要請が提出された。派遣中のJOCVは水産局が各地方で行う行事への協力と地域漁民の組織化拡大を推進すべく同僚とともに活動をしている。居住地は地域漁民との信頼関係作りが不可欠であるためオウイワとなる。
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚とともに、水産センターを拠点として、漁業協同組合の拡大や運営力強化を通じた地域漁民の生活水準向上のために活動する。(水産局や組合との英語による打合せが頻繁にある。) 2. 漁業、水産業の発展を図るため、水産局が各地で行う行事の開催に協力する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水産センター施設及び備品(冷蔵庫、製氷機、事務機器等)

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産局長(男性、40歳代) 水産局スタッフ(男女、数名、20~40歳代) 地域の漁民(男女、数十名、10~60歳代)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	----------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
	・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 地域住民に組織化等のアドバイスをするため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯海洋性気候) 気温(18~32℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 7 日

要請番号(JL 312 - 09 - B - 01)

調査者名: 河野文男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チリ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 内務省地方開発次官官房
 (受入機関名)(英語) Undersecretary of Regional Development, Ministry of Interior

2) 配属先名 (日本語) ロンキマイ市役所
 (英語) Municipality of Lonquimay

3) 任地 第9州(アラウカニア州) ロンキマイ市
 首都(サンティアゴ)から 南 方向 680 Km
 主要都市(テムコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ロンキマイ市は、1897年にアルゼンチン国境の要塞として創設された。現在、第9州Malleco県の一部を構成し、Raices山脈とAndes山脈に挟まれた農林、牧畜を主たる経済活動とする人口 11,200人の市である。住民の約70%は周辺集落に居住する先住民である。予算規模は年間約3千米ドル。これまでの外国援助は、2008年の草の根無償資金協力による「移動式歯科診療ユニット」のみである。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 豊富な自然資源(きのこ、薬草、食用松の実、果実)、Picoyoという名の特殊な木材、羊毛、皮革などを利用した加工品を作り、夏季の湖への観光客向けに市中心部の公設特産品店で販売している。製品の出来栄は一定水準に達していると見受けられるが、品質改善を通じて商品のアピール度を高め、州内都市および首都への販路開拓を希望している。経済活動の活性化によって、零細農民の生活レベルが向上し、若年層にも魅力ある町づくりを企図している。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 木工品(キーホルダー、置物、時計)、毛織物(ポンチョ、マフラー、手袋、帽子)、皮革品(靴、衣類、壁掛け、クッション)などの品質改善、商品開発への助言。
 2. 販路開拓のための市場調査および販売ルートの開拓支援。
 3. 持続性を担保するための生産者組合化への支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 地域経済開発ユニット執務室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 ユニット長、29才、男性
 手工芸生産者 18名 (平均年齢45才)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル:)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 商品開発、市場開拓等の経験が必須
 理由: _____
 理由: _____

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

研修等 _____ 形態 _____ 現職教員特別参加制度 _____

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(1月30度C 7月零下20度C℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 17日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 06)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1) 受入省庁名(日本語) サブカイ市役所
 (受入機関名)(英語) City Hall of Sapucaí

2) 配属先名 (日本語) サブカイ市役所
 (英語) City Hall of Sapucaí

3) 任地 パラグアリ県サブカイ市
 首都(アスンシオン)から 南東 方向 83 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 サブカイ市役所は、税金の徴収、イタイブーダムのロイヤリティ等を財源として、パラグアリ県庁などと連携し、道路や水道の整備、小農グループへの技術支援など様々な公共サービスを提供している。年間予算は19万3640米ドル、人口約6000人。2008年12月より、他配属先のJOCV(村落開発普及員)がサブカイ市観光プロジェクトの管理・運営に協力している。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同市は南米最初の鉄道基地として栄えたが、現在は経済が停滞している。2008年11月にJOCVが市内のJICA養蜂プロジェクトサイトに赴任し、配属先と市全体の発展を目指した観光プロジェクトを立ち上げ、このプロジェクトの主旨に市長が賛同し、これに県庁や観光庁からの支援も加わり、多数の市民の参加も得られることとなった。現在、町の貴重な財産である鉄道博物館の修復を目指して、日本大使館「草の根文化無償資金協力」を申請しているが、結果如何にかかわらず、県庁の資金援助、観光庁のガイド養成や外食産業用の料理講習会など、プロジェクトは活性化している。これらの経緯より今後3年程度の継続支援が必要とされている。

2) 期待される具体的業務内容

- サブカイ市観光プロジェクトに関わる各コミッションのコーディネーターとして、プロジェクト全体を総括する。
- セロロケ地区の農民グループおよびテルカポトゥ養蜂組合配属の村落開発普及員と連携し、グループが生産する農産物や手工芸品を観光プロジェクトに組み込み、販売先の提供を図り、同地区の貧困削減と生活レベルの向上をめざす。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務用機器一式。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 30歳代 男性 秘書 20歳代 男性 職員 20~30歳代 男女 8名 市民多数	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 社会経験 3年以上 経験理由:多種グループの取りまとめ役であり経験要す
 ・小型自動二輪以上 理由:巡回に必須であるため。
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 18 日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 07)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チルカポトゥ養蜂組合 (受入機関名)(英語) Beekeeper's Committee Chirca Poty
	2) 配属先名 (日本語) チルカポトゥ養蜂組合 (英語) Beekeeper's Committee Chirca Poty
	3) 任地 パラグアリ県サブカイ市セロロケ地区 首都(アスンシオン)から 南東 方向 83 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チルカポトゥ養蜂組合は2005年に結成された農業と養蜂を営む小農の小規模組合である。2005年4月から2008年3月まで、第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「養蜂業多様化支援計画」が施行され、その支援対象組合となり養蜂技術支援および集出荷センターが建設された。2008年11月から、JOCV(村落開発普及員)により蜂蜜増産および収益性の高い農産物多様化への継続したサポートが行われている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年3月の養蜂プロジェクト終了後、支援対象の4養蜂組合で組織するCODAPI(養蜂業者連盟)が法人化され、各組合では派遣されているJOCV(村落開発普及員)とともに蜂蜜生産増と養蜂産物多様化、組織強化に取り組んでいる。チルカポトゥ組合では市役所に支援依頼をしながら、蜂蜜以外の収入源確保のため、集出荷センターを食品加工場として利用した女性グループによるパン製造やパイナップルリキュールの製造を企画している。一方、市役所とJOCVによる観光プロジェクトが開始され、セロロケ地区での農産物等の増産と販売増が見込まれている。隊員は観光プロジェクトに派遣の隊員と連携し、地区の貧困削減のため尽力する。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 集出荷センターを利用したパンや蜂蜜加工品等の製造・販売を通じ、女性グループの組織強化と活性化に努める。 ・パイナップルリキュール、蜂蜜リキュールの生産・販売(予定) ・パンの生産・販売(予定) 2. サブカイ市役所が進める観光プロジェクトと連携した活動を行い、セロロケ地区の農産物および女性グループの生産物販売ルートを確保し、地区の経済活性化に努める。 3. 蜂蜜生産の側面的支援を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 集出荷センター(養蜂プロジェクトで建設されたメルコスール基準を満たした食品加工場)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 36歳 女性 養蜂組合員 18~50歳 男女 10名 女性グループ 18~40歳 女性 15名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 女性グループとの活動がメインとなるため。	
	・経験 社会経験 3年以上	学歴理由:	
	・小型自動二輪以上	経験理由: 幅広い年齢層への支援であるため。 理由: 農家巡回に必須であるため。 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車		P N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 18 日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 08)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カルンベウ農牧業組合 (受入機関名)(英語) Agricultural and Livestock Committee Carumbey			
	2) 配属先名 (日本語) カルンベウ農牧業組合 (英語) Agricultural and Livestock Committee Carumbey			
	3) 任地 コルディジェラ県アトゥラ市カルンベウ地区 首都(アスンシオン)から 東 方向 60 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カルンベウ農牧業組合は2002年に結成された農業と養蜂を営む小農の小規模組合である。2005年4月から2008年3月まで、第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「養蜂業多様化支援計画」が施行され、その支援対象組合となり養蜂技術支援および集出荷センターが建設された。2008年11月から、JOCV(村落開発普及員)により蜂蜜増産および収益性の高い農産物多様化への継続したサポートが行われている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術協力プロジェクト「養蜂業多様化支援計画」が2008年に終了した後、同計画の支援対象であった4つの小規模養蜂組合で組織するCODAPI(養蜂業者連盟)を法人化し、それぞれの組合に派遣されているJOCV(村落開発普及員)らとともに蜂蜜生産増と養蜂産物多様化、組織強化に取り組んでいる。カルンベウ組合では市役所や農業研究所などに支援依頼をしながら、蜂蜜以外に、販売用蜂群(種蜂)の生産や蜜資源の豊富なユーカリ苗の生産・植林、柑橘リキュールの製造に取り組み始めている。これらの活動が軌道に乗り、生産者へ収入増として十分に還元されるようになるまで、今後もJOCVによる継続した支援が必要である。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 組合組織の強化および関連各機関(市役所や農業研究所等)との連携強化。 2. 蜂蜜および養蜂関連生産物の増産を目指し、多方面からのサポートを行う。 ・ 蜜資源の豊富なユーカリの苗作り、および植林活動への支援 ・ 種蜂(販売用蜂群)の生産、巣礎の生産、蜜蝋をつかったロウソク生産への支援 3. 集出荷センターを食品加工場として有効利用することを目的に、現地にある資源を利用した特産品生産を行う。 ・ 柑橘のリキュール、蜂蜜リキュールなど			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 集出荷センター(食品加工場)			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 20歳代 男性 養蜂経験 5年 組合員 20~50歳代 男女 一般農民 14名	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため ・小型自動二輪以上 理由: 農家巡回に必須であるため。 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			P N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 18 日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 09)	調査者名: 森田 音佳
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3	
	指導科目(英)					

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) イグアス地域振興協会 (受入機関名)(英語) Commission for the Development of Yguazu
	2) 配属先名 (日本語) イグアス地域振興協会 (英語) Commission for the Development of Yguazu
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市サントドミンゴ村 首都(アスンシオン)から 東 方向 300 Km 主要都市(シウダーデルエステ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イグアス地域振興協会は、日系イグアス移住地周辺のパラグアイ人小農への地域貢献を目的として、1996年に設立されたNGOで、パラグアイ人コミュニティに対する資金融資、農業技術支援、女性グループへの支援等を通じて、移住地周辺の総合的な治安安定を目指している。年間予算は約10,000米ドル。これまでにJOCVが4名派遣され、現在、3名(家畜飼育、家政、野菜)が2つのパラグアイ人コミュニティにて活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サント・ドミンゴ村では、1991年より「不耕起栽培組合」が結成され、同協会が継続した支援活動を行っており、現在、野菜隊員と家政隊員が活動中であるが、農家の組織力が脆弱であるため、一部の農民しか支援を受けていない状況にある。出稼ぎによる青年人口流出なども相まって、村内の産業および経済活動が停滞しているため、同協会では現場のニーズを再調査し、農民グループの組織強化を図り、少しでも多くの農家が裨益できるような村おこし運動に取り組もうとしている。各農家におけるニーズ調査を行い、収益性の高いプロジェクトを企画・立案し、村おこし運動の中心として活躍できる村落開発普及員の派遣が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各農家を巡回し、農家のニーズを調査する。 2. 調査により得られたデータを基に、ターゲット産物ごとの農民グループを組織する。 3. 収益性の高いプロジェクトの企画・立案を行う(女性および青年層を対象としたプロジェクトも含む)。 4. 村人の意識改善(自助自立の精神を育む)を目的とした講習会等を開催する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長 40歳代 男性 幹部 20~40歳代 男女 7名 指導対象 10~50歳代 男女 一般農民 多数	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
------	---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため 理由: 農家巡回に必須であるため。
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車		P N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 17日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 10)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
					年 月 日 から

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学
 (受入機関名)(英語) Asuncion National University

2) 配属先名 (日本語) 国立アスンシオン大学ペドロファンカバジェロ校農学部
 (英語) Asuncion National University, Pedro Juan Caballero Branch

3) 任地 アマンバイ県ペドロファンカバジェロ市
 首都(アスンシオン)から 北東 方向 450 Km
 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同校は1980年に開校、農学部(全日制)、農牧経営学部(夜間)があり、250名の学生を有する。100haの付属農場を所有し、70haの原生林保護区、30haの畑作(ゴマ、大豆等)、畜産、果樹、緑肥等の実習に利用されている。商業用としてフェジョン豆、大豆、とうもろこしなどを生産・販売し、その収益は農場の維持管理費に利用されている。年間予算は30万米ドル。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、2007年には4万の小農がゴマ生産に関わるようになったが、ゴマ農家は様々な種類のゴマを自家採種して使用し続けているため、生産物の質と収量の低下を招き、病気も蔓延している。これらを改善するため、メキシコ第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「ゴマ優良種子プロジェクト」が2009年9月から3年間、国立アスンシオン大学との間で施行される。優良ゴマ種子生産法の確立、種子農家の育成、小農への優良種子普及により収量増・収入増加を図り、小農の生活向上を目的とする。隊員は小農への優良種子普及のほか、プロジェクト全体へのサポートに携わる。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 技術協力プロジェクトと連携し、大学職員および学生たちとともに、ゴマ優良種子の地域小農への普及に貢献する。
 2. 関連機関(JICA、大学、農協その他)連携促進の役割を担う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 大学が所有する事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 40歳代 男性 農学修士 同僚教師 30~40歳代 男女 農学修士、農学博士など 教師17名が常勤(うち13名男性、4名女性) 学生約18名と活動、指導対象は一般農家 約60家族	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由: 学歴理由: 相当の専門知識が求められているため。
・経験 社会経験 2年以上	経験理由: 幅広い年齢層を支援する立場であるため。
・小型自動二輪以上	理由: 農家巡回に必須であるため。
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 18 日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 11)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) Asuncion National University
	2) 配属先名 (日本語) 国立アスンシオン大学サンペドロ校農学部 (英語) Asuncion National University, San Pedro de Ycuamandju Branch
	3) 任地 サンペドロ県サンペドロデウクアマンドウジュ市 首都(アスンシオン)から 北東 方向 330 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立アスンシオン大学サンペドロ校は1994年に開校、6haの敷地に農学部・法学部・教育学部・経済学部、付属農場をもち、243名の学生を有する大学で、教育・研究・普及を業務とする。年間予算は35万米ドル(2008年)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 小農のための貧困対策として、ゴマ生産が国の農業政策に組み込まれ、2007年には4万の小農がゴマ生産に関わるようになったが、ゴマ農家は様々な種類のゴマを自家採種して使用しているため、生産物の質と収量の低下を招き、病気も蔓延している。これらを改善するため、メキシコ第三国専門家によるJICA技術協力プロジェクト「ゴマ優良種子プロジェクト」が2009年9月から3年間、国立アスンシオン大学との間で施行される。優良ゴマ種子生産法の確立、種子農家の育成、小農への優良種子普及により収量増・収入増加を図り、小農の生活向上を目的とする。隊員は小農への優良種子普及のほか、プロジェクト全体へのサポートに携わる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 技術協力プロジェクトと連携し、大学職員および学生たちとともに、ゴマ優良種子の地域小農への普及に貢献する。 2. 関連機関(JICA、大学、農協その他)連携促進の役割を担う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 大学が所有する事務機器一式	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 40歳代 男性 農業技師 同僚教師 30~40歳代 男女 農学修士、農学士など 教師10名が常勤(うち6名男性、4名女性) 学生数約25名と活動、指導対象は一般農家 約100家族	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: _____		
	学歴理由: 相当の専門知識が求められているため。		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 25日

要請番号(JL 324 - 09 - B - 13)

調査者名:澤田 和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名 小農自立化支援

1) 受入省庁名(日本語) 農牧省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Stock Raising

2) 配属先名 (日本語) 農工業複合組合「リンコン・デルナ」
 (英語) Cooperative multiactive "Rincon de Luna"

3) 任地 コンセプション県コンセプション市
 首都(アスンシオン)から 北 方向 400 Km
 主要都市(コンセプション)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 25家族の小規模農業生産者で構成される組合である。米国ピースコーの協力で蜂蜜の生産技術指導と販売を実施。組合員が生産するゴマやその他青果のコンセプションへの共同出荷。現在3代目の米国ピースコー(養蜂)が活動をしており、任期は2009年12月までとなっている。日本からのボランティアや専門家の派遣実績は無い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 これまで米国ピースコーの活動により、養蜂について一定の技術を身に付け、現在は蜂蜜をコンセプションに出荷している。今後生産を拡大するにあたり、近隣に大きな都市がないためどのように市場を開拓していくのが課題である。まだ蜂蜜の生産量が少なく組合の資金や資材の管理はそれほど問題を抱えてはいないが将来、組合員自身で運用していけるように経理や帳簿の記入など組合運営に関する基本を身に付ける必要がある。また、現在のところ蜂蜜しか有望な収入源がないが、収入源の多角化を実現するために、ゴマなど由来作物の新たな市場の開拓、換金性の高い新規作物の導入を行う必要がある。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 組合の運営に必要な経理の基礎や帳簿の管理を組合員(執行部)で行えるようにする。
 2. 組合の所有する機材の適正な管理、運営を行えるようにする。
 3. 軌道に乗り始めた蜂蜜の生産の拡大と、その販売先を開拓する。
 4. 組合共同菜園における換金性作物の生産とその販売先の開拓する。
 5. 組合員の各家庭での生産物の共同販売を活発にする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ(Windows Vista スペイン語版、Microsoft Office 2007スペイン語版 インストール済)、共同菜園用農機具 鋏、スコップ、鎌など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長(男性、40歳代) 書記(男性、20歳代) (女性、20歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ その他 (グアラニー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I ^h M:) <input type="checkbox"/> (I ^h M:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:事務作業や業務調整が求められているため
 理由:近隣都市部への出張や巡回を行うため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 19 日

要請番号(JL 336 - 09 - B - 01)

調査者名: 高田 肇

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベネズエ ラ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2	
		3	22 / 3			

プログラム番号・名 3360000000006 プロジェクト名
 その他(環境セクター)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Popular Power for the Environment
	2) 配属先名 (日本語) 首都区事務所 (英語) Metropolitan district office
	3) 任地 バルガス州バルガス市カルアオ村 首都(カラカス)から 北東 方向 120 Km 主要都市(ラグアイラ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の環境省は自然環境の保護、天然資源の有効利用、自然環境との共存をテーマとして、それぞれの課題に取り組んでおり、同省の首都区事務所は、カラカス首都区とバルガス州における森林の保護・保全と管理、水資源の管理と水害対策、天然資源の管理、森林の不法伐採等の取締り、学校や地域住民に対する環境教育、ミッション・アルボル(植林事業)の推進等を実施している。年間の事業予算は約1億7千万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 環境省は「ミッション・アルボル」と称してコミュニティーレベルの植林プロジェクトを全国レベルで展開しているが、バルガス市のカルアオ村では住民組織が脆弱である等の理由により、同プロジェクトは積極的に実施されてこなかった。そんな中、初代隊員は住民の組織化に取り組み、「ミッション・アルボル」をはじめ、観光資源を利用したエコツーリズムや、小学校等での環境教育の実施等、様々な活動を支援してきた。しかしながら住民組織は未だ脆弱であり、住民だけで活動を展開するには困難な状況にあることから、引き続き住民の組織化を支援し、環境に配慮した活動の拡充に寄与できる人材が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・地域住民の組織化を支援する。 ・「ミッション・アルボル(植林プロジェクト)」の実施を支援する。 ・小学校等を巡回しながら環境教育を実施する。 ・観光資源(温泉等)を利用したエコツーリズム事業の実施を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植林用機材等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境省職員1名(男、技術者、51歳) 地域住民(男女30名程度、20歳代~50歳代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 442 - 09 - B - 01)

調査者名: 田口信二FC

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 4420000000008 プロジェクト名 UNRWA
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Labour		
	2) 配属先名 (日本語) UNRWA アレッポ地区、ネイラブキャンプ・リハビリ・プロジェクト事務所 (英語) UNRWA for Palestine Refugees, Aleppo NRP Office		
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリア政府はパレスチナ難民への支援を、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)を通じて行なっている。日本は2000年からJICAボランティアを基礎教育・職業訓練の分野でUNRWAに派遣し、2009年に、アレッポ・ネイラブキャンプ住民の生活環境改善プログラムNRP(ネイラブ・リハビリテーション・プロジェクト)に対し無償資金協力を実施し、住民(難民)参加型のコミュニティー開発を試みている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネイラブのパレスチナ難民キャンプでは、住民をより良い住宅に移転させ、その跡地を新規の集合住宅、学校、コミュニティーセンターに利用している。キャンプ内の住民委員会の強化や生活環境改善のため、コミュニティー参加型の開発手法を取り入れて、NRP(ネイラブ・リハビリテーション・プロジェクト)が立ち上げられた。そこで難民キャンプという閉ざされた社会から開かれた世界へと導くような、地域住民と一緒に創り上げる協力として、ボランティアや専門家による技術協力が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下に挙げる業務を中心に、プロジェクトでできる業務をUNRWAと一緒に考えながら実施していく。 1. NRP推進のため、広報活動や啓発促進ワークショップを住民に実施し、住民委員会を強化する。 2. 住民委員会とUNRWAが協働運営するマイクロファイナンス事業のマーケティングに協力する。 3. コミュニティーセンターが主体的に運営出来るような、青少年育成を目的にしたクラブ活動を実施する(スポーツ、音楽、手工芸、識字教室など多岐にわたる)。 4. 女性の社会参画を促進するため、コミュニティーセンターで活動する。(マイクロファイナンスや青少年育成の活動を、女性対象に実施する。)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コミュニティーセンターを建設中(2010年完成予定)		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NRPプロジェクト担当責任者(UNRWA 30歳代男性) NRPシニア調整員(UNRWA 40歳代女性) コミュニティーセンター職員(20~50歳代の男女) 地域住民委員会スタッフ(20~60歳代の男女)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 配属先が示す条件 学歴 大卒 経験理由: 様々な人と接するため、社会経験が必要。 経験 社会経験 3年以上 理由: 理由:		

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 配属先が示す条件 学歴 大卒 経験理由: 様々な人と接するため、社会経験が必要。 経験 社会経験 3年以上 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 17日

要請番号(JL 463 - 09 - B - 02)

調査者名: 石島和彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エジプト	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 4630000000030 プロジェクト名
 産業人材育成支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity
	2)配属先名 (日本語) 社会連帯省紅海県ハルガダ支局 (英語) Hurghada Branch, MOSS
	3)任地 紅海県ハルガダ 首都(カイロ)から 南東 方向 420 Km 主要都市(ハルガダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 社会連帯省ハルガダ支局は、地域内にある登録されたNGOの監督および支援を行っている。各NGOが運営している職業訓練所、保育園、産品加工販売、手工芸品販売等の活動を支援し、地域住民の社会進出、現金収入向上に関する支援を実施している。2010年3月までJOCV(服飾)が活動予定。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハルガダ市内には、社会連帯省に登録している職業訓練所(NGO)がある。2008年からJOCV(服飾)が支局に派遣され、NGOの現地スタッフ、女性グループに対して洋裁の技術指導を行っている。新たな取り組みとして、本要請の他に、JOCV(手工芸)が要請されている。同JOCVと協働し、地域住民の社会進出、現金収入向上に資する活動を行う。市場調査、商品の販路開拓を実施する。各NGO、女性グループ対象のセミナー開催支援および運営。配属先での活動以外にも、物作りボランティアとチーム型活動を行う。同チームにおいては販路開拓、バザーへの協力が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 行政とNGO、また各NGO間の連携促進 1. 市場で求められる商品の調査 2. 商品の販路開拓 3. 店舗の運営サポート 4. 展示会の運営サポート 5. 物作り関係ボランティアと連携し、チーム型活動を行う(手工芸品販売バザーへの協力)	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種ミシン(工業用:直線縫いミシン、オーバーロックミシン、釦ホールミシン編み機 家庭用:電動直線ミシン、オーバーロックミシン)	

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局部長(40代・男性) 指導対象: 20-40代女性	5)業務使用言語 ● エジプト語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別	女性 性別理由:女性グループ支援のため
		学歴理由:
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠性気候) 気温(4-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 9 日

要請番号(JL 469 - 09- B - 05)

調査者名: 瀧田 弥生

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2
				3	22 / 3
				年 月 日	から

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名 社会開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国民共済事業団
 (受入機関名)(英語) National Mutual Aid

2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局
 (英語) Delegation in Chichaoua

3) 任地 シシャウア
 首都(ラバト)から 南西 方向 370 Km
 主要都市(マラケシュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 国民共済事業団は、社会開発・家族・連帯省の管轄下、独自予算を持ち社会的弱者支援を専門に行う行政機関。1957年赤新月社の拠点を引き継ぐ民間団体として設立後、1972年国営化された。現在支局は全国65か所。シシャウア支局は、協同組合との連携強化を図りながら、学習・就職訓練施設・見習工養成施設合計13か所の運営、及び地方自治体の所轄する公民館3か所への活動支援を中心に行っている。年間予算は約48万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 シシャウア支局は職業訓練や公民館への活動支援と同時に、住民に対する健康促進・社会参加のための啓発活動を行うことを任務としている。特に県内には糖尿病、高コレステロール患者が多く、保健省との間でも啓発活動のための協定が結ばれているが、社会活動担当者も経験が少なく、実施されていない。支局の担当者とともに糖尿病予防・食生活指導・生活習慣病の予防等、啓発活動の実施を支援できるJOCVが求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 支局長及び社会活動担当者と協力しながら、次の活動を行う。
 1. 住民のニーズに適した啓発活動のテーマ(食と健康、スポーツ等)を選び、年間計画を立案する。
 2. 参加者に受け入れやすいよう企画し、実施までを行う(講演会、運動教室、ワークショップ等)。
 3. 実施後にはモニタリングを行い、必要に応じて計画を見直す。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務室、PC (Word、Excel)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 支局長 男性 40歳代 社会活動担当 女性 20歳代	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) ☐ (レベル:)
---	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由: 働きかける対象者の多くが女性のため
 学歴理由:
 ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 市民交流、NGO活動などの経験が求められる
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(半乾燥) 気温(0~45℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 9 日

要請番号(JL 469 - 09 - B - 07)

調査者名: 瀧田 弥生

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名 4690000000003 プロジェクト名
 地方インフラ整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior
	2) 配属先名 (日本語) 開発NGO・NPOのためのアルハウズ県センター (英語) Provincial Space of Development Associations
	3) 任地 タハナウト 首都(ラバト)から 南 方向 380 Km 主要都市(マラケシュ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年アルハウズ県内に存在するNGO・NPOの能力向上及び活動支援を目的に設立。2007年住民参加型開発のためのパイロット施設として、国王により新施設の落成式が行われた。隣接するアルハウズ県庁では2009年1月よりJOCV(土木)が村落部の小規模下水処理インフラ整備を支援している。裨益団体1, 626団体、年間予算120万円。UNICEF、PNUD、スイスNGOの支援を受ける。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アルハウズ県は村落部に適した持続的な下水処理システム作りと将来にわたる県単位への普及をめざしている。2009年6月より技術課に配属されたJOCV(土木)は多段土壌法を用いた試験施工を計画している。同システムに限らず小規模システムが成功するためには、利用者である水利組合の運営・管理能力と、住民の家庭排水に対する意識の向上が求められる。同センターを活用した利用者との連携推進に対するの支援を行うためのJOCVの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 県庁に隣接する組合支援施設を利用し、県庁社会課の同僚とともに次のような活動を行うことをめざす。 1. 試験施行の対象集落を中心に、住民との間で施工目的・スケジュール・進捗状況等に関する情報共有が行われるよう支援する。 2. 試験施行の対象集落を中心に、水利組合の運営・管理能力向上をめざした研修会を開催する。 3. 県レベルの水資源保全のため、住民の生活習慣の改善、生活排水に対する意識向上のための啓発活動を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、PC (Word, Excel)		
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 施設長 50歳代男性、施設長補佐 20歳代男性、スイスNGO(AMSED) 職員 30歳代男性 指導対象者: 集落代表者、水利利用者組合員、農民、住民等	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経験 社会経験 2年以上	経験理由: 市民交流、NGO活動などの経験が求められる 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(半乾燥) 気温(5~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 469 - 09 - B - 10)

調査者名:北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名 その他
 社会開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業地方開発・漁業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Rural Development and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) 漁業省 サフィー支局 スイラケディマ支所
 (英語) Ministry of Maritime Fisheries SAFI office SOURIA K'DIMA branch

3) 任地 スイラケディマ
 首都(ラバト)から 南西 方向 380 Km
 主要都市(サフィ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2000年に無償資金協力によるスイラケディマ零細漁村整備の実施後、人口は1994年の1万2千人から2008年には2.5倍の2万8千人と増えている。漁業に関係する住民は約40%といわれており、その多くは漁民の家族である。スイラケディマ支所はスイラケディマコミュニティ、スイラケディマONP(漁業公社)、漁民組合と連携をとりながら、将来の資源管理型を見据えながら活力ある漁業行政を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 日本の無償資金協力ですイラケディマ漁村整備計画が実施され、漁業の発展と平行してスイラケディマの町が発展してきた。多くの零細漁民は町から少し離れたところに居住し、その家族は主に女性が零細農業等を行って、禁漁時などの生活を支えている。漁業省では活力ある漁村の振興を目標に組合に対しては人口漁礁による漁場保全を推進している。資源管理型の漁業を定着していくには地域ぐるみの家族の生計向上改善が不可欠であることから女性活動支援のためのボランティアを要請するに至った。

2) 期待される具体的業務内容
 漁業省スイラケディマ支所を配属拠点として漁民家族の女性の生活面から以下の調査する。まずは時間をかけて以下の女性の啓発を基本に据えた活動の可能性をみきわめて支援の方向性を探る。
 1. 家族構成・生計調査・保健衛生状況
 2. 女性の識字率が低いため識字教育の必要性の有無
 3. 家計簿作成等の生活改善の提案の可能性
 4. 収入向上のための可能性

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 支所内に勤務用机、椅子のみ。他は特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 漁業省スイラケディマ支所長(男性、40歳代) 支所長次席 漁民家族の女性	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由: 活動の対象者の多くが女性のため
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車 特になし			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(地中海性) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 8月 9日

要請番号(JL 515 - 09 - B - 18)

調査者名: 濱田 勇・千葉 暁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ケニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	指導科目			2	22 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 3	

プログラム番号・名: 貧困農村コミュニティ開発プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 地域開発公社省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional Development Authorities

2) 配属先名 (日本語) 湖水域開発公社
 (英語) Lake Basin Development Authority

3) 任地 ニャンザ州ミゴリ県ミゴリ
 首都(ナイロビ)から 西 方向 500 Km
 主要都市(キスム)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は1979年に設立された6つの地域開発公社の一つ。ビクトリア湖の集水域を管轄している。管轄地域の住民はおよそ1200万人で、配属先は管轄地域の開発計画を策定し、その計画に則り同地域の集水域(河川、湖、森林)の環境保全、コミュニティ強化のための住民支援を行っている。2008年度の予算はおよそ2億2千万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、プロジェクトの一つとして十分な食糧確保のために農民への技術支援、代替商品作物(大豆、ひまわり、グリーングラス等)の栽培推進を行っている。近年、栄養価が豊富で注目されている大豆の生産をKenya Soyabean Farmer's Association(KESOFA)と連携して促進している。今後、農民への普及を計画しているが、まだ農民には大豆に関する知識が不足しており、大豆の紹介、大豆を活用した製品の開発、提案及び試験栽培の実施を行うことが求められていることから、ボランティア要請に至った。また、大豆生産農家と周辺コミュニティの強化に寄与することも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 配属先スタッフとともにコミュニティを巡回し、以下の活動を支援する。
 1. 農民に対して大豆を紹介し、知識の普及活動を行う。
 2. 配属先で行われている試験栽培をサポートし、改善方法について提案を行う。
 3. 農民に対して実施されているトレーニングの開催を支援する。
 4. 大豆を使った製品(豆乳、豆腐など)の作り方を農民に紹介する。また、製品の販売市場を開拓する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 車両、耕作機械、小規模灌漑に必要な資機材

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業、家畜飼育、漁労部門マネージャー 1名 農業オフィサー 5名 農民	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 業務関連分野
 性別理由:
 学歴理由: 配属先提示条件のため
 経歴理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(内陸性) 気温(15~35℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 05)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) ントンダ地域病院 (英語) Ntonda Rural Hospital
	3)任地 ントンダ 首都(リロングウェ)から 南東 方向 220 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教会組織の地域病院の一つ。管轄下には32の村があり、医療のみならず、村民の生活向上の為に農業プロジェクトを実施している。病院スタッフは48名で、医療従事者や農業プロジェクト従事者も含まれている。医療施設は外来用、入院施設(45床)、低栄養患者用施設、HIV検査施設、妊産婦外来、孤児支援施設がある。その他に野菜畑(灌漑設備あり)・とうもろこし畑・家畜(牛)の飼育も病院の活動として行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は病院に併設されている畑で、有機農法による野菜・とうもろこし等の質と収穫量の増加に取り組んでいる。収穫物は院内や併設されている孤児施設の食事に利用されている他に、低栄養児の保護者に対する野菜栽培の指導も行っている。また、HIV陽性患者に対する栄養価の高い食物の栽培・調理方法の指導も行っている。また、管轄地域を巡回して野菜やモリンガの栽培指導も予定している。配属先には農業の専門的知識を持つ者がおらず、現行のプロジェクトを継続して行うため後任隊員の要請となった。可能な限り有機農法等の経験・知識のある者の派遣が望ましい。なお、現在公衆衛生の隊員の要請も上がっている。		
	2)期待される具体的業務内容 1.病院に併設されている野菜・トウモロコシの栽培作物の質と生産向上に関する支援 2.低栄養児の保護者に対する野菜栽培の普及の支援 3.有機農業の普及・指導(堆肥・ぼかし肥の普及) 4.稲作を普及するための支援		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 病院併設の畑・小規模灌漑設備・牛車		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・男性27歳・病院スタッフ・野菜栽培の経験あり。 ・男性32歳・病院スタッフ・農業経験者。	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 専門学校卒 農学	学歴理由:有機農法の指導が期待されている為
	・小型自動二輪以上	経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車	a	N	x
周辺農家への訪問時の移動手段として必要	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
概地況	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)	電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)		
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 15 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 06)	調査者名: 関 香織
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	22 / 2	
				3	22 / 3	

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名 農村生計向上プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童コミュニティー開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Children and Community Development

2) 配属先名 (日本語) デツザ県コミュニティー開発事務所
 (英語) Dedza District Community Development office

3) 任地 デツザ
 首都(リロングウェ)から 南 方向 90 Km
 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は地域のコミュニティを対象に、識字教育、コミュニティリーダーの育成、ビジネストレーニングや食品加工等、公衆衛生指導、ジェンダー問題、インフラ開発・整備(道路・井戸・トイレ・学校の建設)など幅広い活動を行っている。配属先単独で行う活動は少ない予算のため限定されており、国際機関やNGO等のプログラムに関わり活動する事が多い。現在UNDPの支援を受けて識字教育を行っている。年間予算は約98万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 前任者は県庁の計画課に配属されているが、現在の活動状況より、今後の協力はコミュニティー開発事務所が配属先として適切と判断しこの要請が上がった。前任者は女性農民グループの経済自立支援を目標に、ジャムやソース作り等の食品加工・販売支援を行っている。今後は販売・物品流通の強化支援が期待される。それ以外にも、現行の識字教育やジェンダー・HIV/AIDS問題、同僚の普及員を対象に関連分野のトレーニングを行う。

2) 期待される具体的業務内容
 隊員は各地域の担当者と共に、対象地域を巡回し、コミュニティのニーズに応じた活動をする。
 1.ベンベケ地域の3つの女性農民食品グループに対して、マーケティング等の販売支援を行う。
 2.管轄地域を巡回し、配属先が行っている上記プロジェクトを支援する。
 3.管轄地域に9名いる担当者に対して、業務に関するトレーニングを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 女性 30台後半 専門学校で村落開発を学んでいる。 指導対象 管轄地域の住民、Community Development Assistant	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 女性 性別理由: ジェンダー問題を扱うため。
 学歴理由:
 経験理由:
 ・小型自動二輪以上 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ◎ 単車 ○ 自転車 農村巡回の移動手段として必要である	A		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(5~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 10 日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 07)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
 農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県農業事務所 (英語) Mzimba District Agriculture Development Office
	3) 任地 ムジンバ県ムジンバ 首都(リロングウェ)から 北 方向 290 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業開発事務所(DADO)、普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の農民を対象に下部組織である普及所と連携して、農業関連技術(加工や栄養も含む)の支援を行っている。ムジンバ県のおもな産品としてトウモロコシ、タバコ、トマト、ナッツがある。配属先の年間予算は約2,200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまで当国の農業部門ではメイズ(とうもろこし)栽培が主であり、その取り組みは成功しつつある。一方で、食糧安全保障の観点からは、各地域に適した生計手段(食用作物や換金作物の栽培、食品加工、乾季作農業など)を農村部住民が獲得し自らの生計向上を図る必要がある。当国ではJICAの技術協力プロジェクトによって、一村一品運動や小規模灌漑農業の振興が進められてきた。また2代にわたるボランティアが、これまで食品加工と栄養指導を行っており、これらの成果を利用しつつ、農村レベルにおいて、農村生計向上を進めるための加工食品の商品化と販売に向けた指導、助言を求めている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、県事務所に所属し、担当地域の複数の普及員と連携しながら以下の活動を行う。 1. 農産物を加工し付加価値を付けることによる現金収入の向上(アグリビジネス) 2. 加工食品の市場調査、販路開拓などマーケティング面での指導、助言 3. 農村における一村一品運動の振興 4. 栄養に関する指導、助言 具体的な活動は、隊員の経験や配属先、農民の意向を元に進める。なお、県コミュニティ開発局及び村落部の農業普及所で隊員が活動中であり、連携して農民支援を行うことが期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業普及員(高校卒、農業専門学校卒) 指導対象は農民で技術レベルは様々	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (トウンバカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由:
	・小型自動二輪以上	理由:巡回活動が期待されているため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		x

農村での活動に移動手段が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
域	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 7月 10日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 08)

調査者名: 安高 由香利

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2	/
				3	/

プログラム番号・名 5240000000005 プロジェクト名
 農村生計向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) カタベイ県コミュニティ開発局 (英語) Nkhatabay District Community Development Office
	3) 任地 カタベイ県カタベイ 首都(リロングウェ)から 北 方向 490 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のカタベイ県はマラウイ湖に面した村落地域であり、湖畔は観光地としてにぎわっているが、県内の70%の地域は農業に依存する。県コミュニティ開発局では、住民の能力強化、識字教育、食生活改善、女性と子供のHIVエイズ予防啓発などのプログラムを実施し、農業開発局、女性児童局、保健局など県の担当部局と協力して地域経済の活性化を目指した活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 県内を10の地域に分け、開発普及員を配置し地域住民で組織される開発委員会とともに住民が直面する課題を解決するべく、住民の指導に当たっている。特に上述したコミュニティ開発プログラムを中心に活動を行っているが計画、実施、モニタリングなどの面で補助、助言できる人材が不足しているため、ボランティアの派遣が要請された。活動範囲は多岐にわたるが、過去2代のボランティアは、局長の指導の下、開発普及員とともに特定の地域を担当して巡回し、得意分野を活かした地域への協力を行っている。また、同地域の青少年局、観光局に配属されている他の隊員との連携した活動も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 農村の生活改善、現金収入の向上を目的に、地域の開発普及員及び住民とともに以下の活動を行う。 1. 上記配属先の活動を、地域の開発普及員及び住民とともに行う。 2. 村落地域のニーズを調査し生活改善や収入向上を目的とした活動を行う。 3. 特に女性のエンパワメント、識字教育、エイズ啓発活動を目的とした活動を行う。 4. 県の一村一品運動にかかわり収入向上の機会を創出する。 具体的な活動は、隊員の経験や配属先、農民の意向を元に進める。なお、県コミュニティ開発局及び村落部の農業普及所で隊員が活動中であり、連携して農民支援を行うことが期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コミュニティ開発局長(45歳、男性、大卒)、開発普及員(30歳代~40歳代、男女8名、専門学校卒)指導対象は農民で技術レベルは様々	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (トウンバカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別 女性 性別理由: 主に女性グループと活動するため
		学歴理由:
	・経験 社会経験 3年以上	経験理由: 住民指導に当たり社会経験が必要のため
	・小型自動二輪以上	理由: 巡回活動が期待されているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車	a		x

農村での活動に移動手段が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 3月 27日

要請番号(JL 524 - 09 - B - 26)

調査者名: 高谷 幸彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 プロジェクト名 農村生計多様化プログラム
 食糧安全保障プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2)配属先名 (日本語) ムチンジ県農業事務所 (英語) Mchinji District Agriculture Development Office
	3)任地 ムチンジ県 首都(リロングウェ)から 西 方向 100 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業開発事務所(DADO)、普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の農民を対象に下部組織である普及所と連携して、農業関連技術(加工や栄養も含む)の支援を行っている。ムチンジ地区のおもな産品としてトウモロコシ、タバコ、ナッツがある。配属先の年間予算は約1千5百万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでマラウイ国の農業部門ではメイズ(とうもろこし)栽培が主であった。しかしながら、食料安全保障の観点から、各地域に適した生計手段(食用作物や果樹などの換金作物の栽培、食品加工、複合農業など)を農村部住民が持つことによる農民の生計向上が必要となった。他方、任国ではJICAの技術協力プロジェクトによって、一村一品運動や小規模灌漑農業の振興が進められている。そこで、これらプロジェクトの成果を利用しつつ、農村生計向上を進めることができるボランティアが必要になった。		
	2)期待される具体的業務内容 農業事務所や地域の普及所の職員とともに、以下の農民の生計向上に向けた活動を展開する。 1. 農家が生産する生産物の収量増加 2. 農業に付加価値をつけることによる現金収入の向上 3. 農村における一村一品運動の振興 4. 小規模灌漑知識の普及や技術の推進 具体的な活動は、上記の目標を達成するために隊員の経験や配属先・農民の意向を元に進める。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 普及員の多くは男性で、農業関係の大学、専門学校卒業。指導対象は農民で技術レベルは様々	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (チェワ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 農学	学歴理由: 同僚と同レベルの知識が必要とされるため
	・小型自動二輪以上	経験理由: 理由: 巡回活動が期待されているため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		x

巡回活動が期待されているため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(15~33℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 3 月 11 日

要請番号(JL 524 - 09- B - 27)

調査者名: 関 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名: 食糧安全保障プログラム
 プロジェクト名:

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2) 配属先名 (日本語) ビントウクトウ 普及所 (英語) Vinthukutu Extention Planing Area
	3) 任地 カロンガ県カロンガ 首都(リロングウェ)から 北 方向 550 Km 主要都市(カロンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業開発事務所(DADO)、普及所(EPA)がある。ビントウクトウEPAの傘下には地域の稲作振興を目的としているハラ稲作組合を始めとする4つの稲作組合がある。同EPAでは脆弱な組合に対し、組織強化を支援し、稲作や各種農産品の加工等を通じて農民の所得向上を支援している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者はハラ稲作組合を拠点として稲作農家への技術指導を行った。しかし、稲作組合の人員体制が脆弱であるため、過剰農作物(米やキャッサバ)の加工、販売、ビジネススキルの教育等の活動が継続していない。そのため組合の組織強化、能力向上が必要である。ボランティアはハラ稲作組合を担当している普及所職員に協力しながら、ハラ稲作組合とその周辺農民組織(キャッサバグループなど)の活性化を目指すことが期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農民組織の強化 2. 過剰農作物(キャッサバ・米)の新しい加工方法の提案と実施 3. ビジネススキル(売値・買値の計算など)の指導 4. 農産加工物の販売経路の開拓		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合マネージャー(40歳代)・農業普及員 2007年本邦にて農民組織強化のトレーニングを受けている。 2008年現在農業専門学校にて農業栄養学を専攻中	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (トゥンプカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 高等専門学校卒 農学 学歴理由: 農業の知識が必要とされるため 経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 対象地域巡回のため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a		x

対象地域巡回のため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(サバンナ) 気温(15~33℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 □通話可 □不良 ☑なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 25日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 01)

調査者名: 藤家 育

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 1
	指導科目			2	22 / 2
	職種(英) Rural Community Development			3	22 / 3
	指導科目(英)				年 月 日から

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
 コム振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) チボガ県庁 (英語) Kiboga District Government
	3) 任地 チボガ県 首都(カンパラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チボガ県は人口23万人のうち95%が村落部に居住し、人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。チボガ県においては、食糧増産援助(2KR)の見返り資金を活用したネリカ普及プロジェクトが2004年に実施された。2008年からJOCVが派遣され、ネリカ普及活動を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サブカウンティ農業担当者及び農業指導サービスプログラムスタッフ	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ (ガンダ語など)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 巡回活動に必要不可欠なため
	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	水道(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 02)		調査者名: 藤家 斉			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	◎2年	1 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	◎交替	○1年	2 22 / 2	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 22 / 3		

プログラム番号・名 545000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
 コメ振興

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) クミ県庁
 (英語) Kumi District Government

3) 任地 クミ県
 首都(カンパラ)から 北東 方向 350 Km
 主要都市(ムンバ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 クミ県は人口33万人のうち95%が村落部に居住し、人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。クミ県は、2003年から2006年まで実施されたJICAの開発調査「東部ウガンダ持続型灌漑農業開発計画」の対象県の一部であり、現在は技術協力プロジェクト「東部ウガンダ灌漑農業開発プロジェクト」の対象地域である。2008年からJOCVが派遣され、ネリカ普及活動を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容

- 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。
- 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
- 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。
 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等)
 (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題
 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サブカウンティ農業担当者	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ (テソ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
 学歴理由: _____
 経歴理由: _____
 ・小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要な不可欠なため
 理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

村落部を巡回するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 03)

調査者名: 藤家 育

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
				年 月 日 から	

プログラム番号・名 545000000012
 コム振興

プロジェクト名 ネリカ米振興計画

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) ソロティ県庁(WFPソロティフィールドオフィス)
 (英語) Soroti District Government (WFP Soroti Field Office)

3) 任地 ソロティ県ソロティ
 首都(カンパラ)から 北東 方向 400 Km
 主要都市(ソロティ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ソロティ県は人口37万人のうち89%が村落部に居住し、人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。ソロティ県は、WFP(国連世界食糧計画)が小規模農民グループを対象とした養殖振興プロジェクトを行っているが、JICAはWFPと連携し、当該農民グループを対象としたネリカ研修を実施した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつとされている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。
 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、WFPの活動の一環として活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。
 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等)
 (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題
 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 WFPフィールドオフィススタッフ

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル:)
 □ (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・小型自動二輪以上
 理由:巡回活動に必要不可欠なため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			×
村落部を巡回するため			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)			
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)	
	電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 25日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 04)

調査者名: 藤家 齊

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

プログラム番号・名 5450000000012
 コム振興

プロジェクト名 ネリカ米振興計画

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ソロティ県庁 (英語) Soroti District Government
	3) 任地 ソロティ県 首都(カンパラ)から 北東 方向 400 Km 主要都市(ソロティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ソロティ県は人口37万人のうち89%が村落部に居住し、人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。ソロティ県は、WFPが小規模農民グループを対象とした養殖振興プロジェクトを行っているが、JICAはWFPと連携し、当該農民グループを対象としたネリカ研修を実施した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル サブカウンティ農業担当者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (テソ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 巡回活動に必要不可欠なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

村落部を巡回するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 05)

調査者名: 藤家 斉

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	○新規 ●2年 ○1年 ○ヶ月 2代目	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 2	年 月 日から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 3	
指導科目(英)	3	/				

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
 コム振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 笹川グローバル2000 (英語) Sasakawa Global 2000
	3) 任地 ムコノ県 首都(カンバラ)から 東 方向 30 Km 主要都市(ムコノ)までの交通手段及び所要時間(バス)で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本で立ち上げられた農業関係のNGOであり、アフリカの数が国で活動している。ウガンダでは主に農業技術の普及及び農産物加工に力を入れており、ネリカ米の普及は活動の中心である。年間予算は400,000米ドル。現在長期隊員を一名派遣中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつとされている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、篤農家、NGOスタッフ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOムコノ県担当スタッフ	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: 理由: 巡回活動に必要な不可欠なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		N	×

村落部を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日育 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21年 6月 25日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 06)

調査者名: 藤家 斉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ◎交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2	年 月 から
	指導科目			2	22 / 3	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

プログラム番号・名 5450000000012
 コマ振興

プロジェクト名 ネリカ米振興計画

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 笹川グローバル2000 (英語) Sasakawa Global 2000
	3) 任地 ナムトゥンバ県 首都(カンバラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(イガンガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本で立ち上げられた農業関係のNGOであり、アフリカの数か国で活動している。ウガンダでは主に農業技術の普及及び農産物加工に力を入れており、ネリカ米の普及は活動の中心である。年間予算は400,000米ドル。現在長期隊員を一名派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、NGOスタッフ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOナムトゥンバ県担当スタッフ	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ (ガンダ語・ソカ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
経験理由:			
理由: 巡回活動に必要不可欠なため			
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輜 ◎単車 ○自転車 村落部を巡回するため		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 07)

調査者名: 藤家 斉

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード: 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
 コメ振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 笹川グローバル2000 (英語) Sasakawa Global 2000
	3) 任地 ルウェロ県 首都(カンパラ)から 北 方向 50 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本で立ち上げられた農業関係のNGOであり、アフリカの数か国で活動している。ウガンダでは主に農業技術の普及及び農産物加工に力を入れており、ネリカ米の普及は活動の中心である。年間予算は400,000米ドル。現在長期隊員を一名派遣中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、NGOスタッフ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGOルウェロ県担当スタッフ	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・小型自動二輪以上	理由: 巡回活動に必要不可欠なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		N	×

村落部を巡回するため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(☐安定 ☐不安定 ☑なし)
電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☐不安定 ☑なし)



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 08)	調査者名: 藤家 斉
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
コメ振興

1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) ブリンディ地方農業研究所
(英語) Bulindi Zonal Agriculture Research and Training Institute

3) 任地 ホイマ県
首都(カンバラ)から 北西 方向 250 Km
主要都市(ホイマ)までの交通手段及び所要時間(車で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地方農業研究所は、国立農業研究機構の傘下であり、地域に適した農業技術の研究開発を行っている(同様の研究所はウガンダ国内に10箇所ある)。現在は、JICAが実施中の「ネリカ米振興計画」プロジェクトにおいて、研究員の稲作研究技術の向上に対する支援を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。
2. 前任者の活動を引き継ぎ、専門家の指導を得つつ、研究者と共に基礎的な試験研究活動を行う。
3. 研究所周辺地域の農家に対し、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。
4. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
研究所研究員(博士、修士レベル)

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ (ニヨロ語)

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル:)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

・学歴 大卒 農学 学歴理由: 研究活動の支援を行うため。

・小型自動二輪以上 経験理由: 理由: 巡回活動に必要不可欠なため

理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			x

村落部を巡回するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 09)

調査者名: 藤家 斉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

プログラム番号・名 5450000000012 プロジェクト名 ネリカ米振興計画
 コム振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) マシンディ県庁 (英語) Masindi District Government
	3)任地 マシンディ県 首都(カンパラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(マシンディ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マシンディ県は人口46万人のうち94%が村落部に居住し、人口の大部分が農業あるいは農業関連産業に従事している。 マシンディ県においては、JICA専門家が19名の農民に対しネリカ研修を行った実績がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 専門家の指導を得つつ、活動地域の普及員とともに、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民(スーダン難民を含む)に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1)農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2)収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3)活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県農業担当者	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ (ニヨロ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由: - 小型自動二輪以上 理由: 巡回活動に必要不可欠なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 村落部を巡回するため			×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		



平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 25 日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 10)

調査者名: 藤家 斉

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	22 / 2
	指導科目			2	22 / 3
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
				年 月 日から	

プログラム番号・名 545000000012
 コマ振興

プロジェクト名 ネリカ米振興計画

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industry and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 作物資源研究所 (英語) National Crops Resources Research Institute
	3) 任地 ワキソ県ナムロンゲ 首都(カンバラ)から 北 方向 25 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業分野の研究・技術開発を担う国家農業研究機構(NARO)の傘下にある作物資源研究所は、首都カンバラの北25kmに位置し、食用作物全般の研究を実施している。JICAは2004年6月から個別専門家「ネリカ米適用化技術」を継続的に派遣している。現在は、JICAが実施中の「ネリカ米振興計画」プロジェクトにおいて、ネリカの品種試験を実施するとともに、農民研修や種子の配付を通じた普及活動を展開している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、農業開発、特に貧困削減の観点からネリカに対する注目が急速に高まっている。特に副大統領による強力なイニシアティブにより、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、ウガンダはサブサハラフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われている一方で、全国的には更なる普及促進が必要な状況にある。そこで、ウガンダ国内におけるネリカ普及を加速するために、長期隊員の派遣が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任者の活動結果をもとに、対象農民の現状確認をおこなう。 2. 専門家の指導を得つつ、研究所周辺地域の農家に対し、ネリカ栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 3. 栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 (1) 農家が直面している栽培上の問題(投入、病虫害、水管理等) (2) 収穫後処理(脱穀、乾燥等)の現状と課題 (3) 活動地域の米流通システム(精米所、仲買人等)の仕組みの把握と課題		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ネリカ研究を行っているスタッフは15名前後で博士・修士もいる。作業員は約20名。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	経歴理由:	
・小型自動二輪以上		理由: 巡回活動に必要不可欠なため
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x
村落部を巡回するため			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
	電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 □不安定 ☑なし)

平成 21年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21年 6月 30日

要請番号(JL 545 - 09 - B - 11)

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development			2	22 / 2	
指導科目(英)	3	22 / 3				

プログラム番号・名 5450000000019 プロジェクト名 社会的弱者支援
 その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ジェンダー労働社会省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Labour and Social Development
	2)配属先名 (日本語) 貧困地域社会開発団体 (英語) Foundation for Development of Needy Communities (FDNC)
	3)任地 ムバレ県プビラビ 首都(カンパラ)から 北東 方向 230 Km 主要都市(ムレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立された団体。ウガンダ国の東部にあるムバレ県の村落部に支部を置き、その周辺地域の住民に対し、住民のニーズを元に、保健(感染症予防、公衆衛生など)・青少年育成(プラスバンド活動)・収入向上・職業訓練(PC、大工、裁縫、農業など)などの活動に取り組んでいる。2005年日本の草の根無償資金協力により職業訓練センターが建設された。これまで家政・村落開発普及員隊員が2名ずつ派遣された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代の村落開発普及員隊員(短期)は、植林や改良かまどの普及のサポートを実施した。2代目隊員は、土のうによる道路補修やネリカ米普及による収入向上に取り組んでいる。また、同配属先で活動している家政隊員は、クラフト作りを通じた収入向上とテーリングの教授活動に取り組んでいる。いずれの活動も導入段階であり、更なる継続、地域への定着が望まれており、後任要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 地域住民の生活環境改善や収入向上を図るため、配属先のスタッフと協働して活動する。 1. 土のう工法などによる、村道・生活道路の補修工事を実施する。(土のう工法は、先輩隊員などから学習する) 2. ネリカ米普及やクラフト作成活動を支援する。(ネリカ米に関しては、専門家の研修および指導を受ける) 3. 公衆衛生啓発活動を支援する。 4. その他可能な活動を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数31名。 村落健康指導員1名	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (マサハ語など)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	--	---------------------------------------

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経歴理由:
・小型自動二輪以上	理由: 村落部の巡回に必要なため
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	a	N	x

村落部の巡回に必要なである
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位)	電気(□安定 □不安定 ☑なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 □不安定 ☑なし)